

## 01. 送水管布設工事 本管 (1工区)

[ 工 事 概 要 ]

ダクタイル鑄鉄管

DIP(GX)  $\phi$ 300

L= 421.6 m

l= 422.8 m

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式							単 位	数 量
		本管	切管							
1, 資 材										
ダクタイル鋳鉄管(直管)	GX形 φ300×6.0m S種 内面珪矽粉体	59.00	10.00						69.00	69.0
二受T字管	GX形 φ300×100	1.00							1.00	1.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×5° 5/8	5.00							5.00	5.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×11° 1/4	2.00							2.00	2.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×22° 1/2	1.00							1.00	1.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×45°	7.00							7.00	7.0
ダクタイル鋳鉄管(両受曲管)	GX形 φ300×22° 1/2曲管	1.00							1.00	1.0
ダクタイル鋳鉄管(両受曲管)	GX形 φ300×45° 曲管	6.00							6.00	6.0
フランジ付T字管	GX形 φ300×75 7.5K GF	2.00							2.00	2.0
ダクタイル鋳鉄管(継輪)	GX形 φ300	1.00							1.00	1.0
ダクタイル鋳鉄管(両受短管)	GX形 φ300	1.00							1.00	1.0
ダクタイル鋳鉄管(乙字管)	GX形 φ300(H=300)	1.00							1.00	1.0
絶縁継手付伸縮可とう管	GX挿し口φ300 タイロッド付 h=200	1.00							1.00	1.0
G-Link	GX形 φ300	21.00							21.00	21.0
ダクタイル鋳鉄管(接合材料)	GX形 φ300	20.00							20.00	20.0
ラゲ	GX形 φ300	26.00							26.00	26.0

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
		本管	切管						
1, 資 材									
GX形仕切弁(両受)	φ 300	2.00						2.00	2.0
ハット筐(台座共)		1.00						1.00	1.0
ネジ式仕切弁筐(台座共)	DP=1650 φ 300	1.00						1.00	1.0
カムレバーロック式急速空気弁	φ 25	2.00						2.00	2.0
補修弁	φ 75×100H レバー式	2.00						2.00	2.0
フランジ短管	φ 75×200 GF-RF	1.00						1.00	1.0
フランジ継手材	φ 75 GF	3.00						3.00	3.0
フランジ継手材	φ 75 RF	2.00						2.00	2.0
空気弁筐	φ 600 鉄蓋, 上H200, 下H200	2.00						2.00	2.0
コンクリート平板	500×300×60H	2.00						2.00	2.0
埋設管表示テープ	胴巻きのみ	422.78	× 1.268					536.09	536.1
埋設管表示シート		421.58						421.58	421.6
スクラップ控除		(6.957	×	49.66	) ÷	1000		0.35	0.4

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式										単 位	数 量		
		本管	切管												
2, 労 務															
鋳鉄管布設工 (機械力)	φ300, (クレーン付トラック4t積, 2.9t吊)	422.78								バルブ控除 -0.80	可とう管控除 -1.82	420.16	m	420.2	
GX継手接合工 (直管部)	φ300	69.00										69.00	口	69.0	
GX継手接合工 (異形管受口部)	φ300	20.00										20.00	口	20.0	
GX継手接合工 (G-Link)	φ300	21.00										21.00	口	21.0	
鋳鉄管切断工	φ300, パイプ切削切断機		20.00									20.00	口	20.0	
伸縮可とう管設置工	S×S, φ300	1.00										1.00	基	1.0	
仕切弁設置工 (機械力)	φ300, クレーン付トラック4t積・2.9t吊	2.00										2.00	基	2.0	
仕切弁筐設置工	ハット型筐	1.00										1.00	組	1.0	
仕切弁筐設置工	ネジ式型筐	1.00										1.00	組	1.0	
空気弁設置工	φ25	2.00										2.00	基	2.0	
空気弁筐設置工	円形 蓋設置含む 上H200, 下H200	2.00										2.00	組	2.0	
フランジ継手工	φ75 7.5K	3.00										3.00	口	3.0	
カニカル継手取外し工 (特殊押輪)	φ300	1.00										1.00	口	1.0	
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ300	422.78										422.78	m	422.8	
管表示テープ工	DIP φ300 胴巻きのみ	422.78										422.78	m	422.8	
管表示シート工		421.58										421.58	m	421.6	

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式					単 位	数 量		
		①-1	①-2	①-3	②-2	②-3			合計	
3, 土 工 事										
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	358.60	11.20	12.80				382.60	m	380.0
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホ積0.28m3	125.51	3.92	5.76				135.19	m2	135.0
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	5.02	0.16	0.23				5.41	m3	5.0
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	11.80	0.38	0.54				12.72	t	12.7
汚水運搬工	舗装版切断時排水	382.60	/	230.00	*1.8	*0.85		2.55	m3	3.0
汚水処理費	中間処理	2.55	*	1.40	t/m3			3.57	t	3.6
ハックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	114.21	4.63	14.11	107.93	160.85		401.73	m3	400.0
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	89.11	2.79	4.09	62.27	67.02		225.28	m3	230.0
残土受入地での処理	フルトサ 15t級, 排対1次, 普通	89.11	2.79	4.09	62.27	67.02		225.28	m3	230.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 山砂	38.37	1.20	1.91	25.38	28.60		95.46	m3	100.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 発生土	25.10	1.84	10.02	45.66	93.83		176.45	m3	180.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=19cm (1層)	125.51	3.92	5.76	83.02	89.36		307.57	m2	308.0
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=11cm (1層)	125.51	3.92	5.76				135.19	m2	135.0
路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=14cm (1層)				83.02	89.36		172.38	m2	172.0
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=3cm, 再生密粒度As13	125.51	3.92	5.76				135.19	m2	135.0
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m					111.70		111.70	m	111.7



小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
4. 舗装本復旧		①町道車道							
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	198.37					198.37	m	200.0
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホ積0.28m3	671.89					671.89	m2	672.0
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	25.52					25.52	m3	26.0
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	59.97					59.97	t	60.0
汚水運搬工	舗装版切断時排水	198.37	/	230.00	*1.8	*0.85	1.32	m3	1.0
汚水処理費	中間処理	1.32	*	1.40	t/m3		1.85	t	1.9
ハックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	1.35					1.35	m3	1.0
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	1.35					1.35	m3	1.0
不陸整正工	施工幅1.8m以上, 補足材なし	671.89					671.89	m2	672.0
アスファルト舗装工 (機械) 車道・路肩部	1.4m以上, t=4cm, 再生密粒度As13, プライムコート	671.89					671.89	m2	672.0
区画線工 (溶融式)	実線, 15cm, 塗布厚1.0mm	184.88					184.88	m	185.0
区画線工 (溶融式)	破線, 15cm, 塗布厚1.0mm	95.00					95.00	m	95.0

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-1 土工	土工①-1 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=0.63m	$L = 179.30$	m	179.30
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 179.30$	m	358.60
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.70 * 179.30$	m <sup>2</sup>	125.51
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$125.51 * 0.04$	m <sup>3</sup>	5.02
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$5.02 * 2.35$	t	11.80
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.70 * 0.91 * 179.30$	m <sup>3</sup>	114.21
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$114.21 - 25.10$	m <sup>3</sup>	89.11
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級,排対1次,普通	$89.11$	m <sup>3</sup>	89.11
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.70 * 0.42 - 0.080) * 179.30$	m <sup>3</sup>	38.37
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.70 * 0.20 * 179.30$	m <sup>3</sup>	25.10
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.70 * 179.30$	m <sup>2</sup>	125.51
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.70 * 179.30$	m <sup>2</sup>	125.51
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.70 * 179.30$	m <sup>2</sup>	125.51



## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-2 土工	土工①-2 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=0.90m	$L = 3.30 + 2.30 = 5.60$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 5.60 = 11.20$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.70 * 5.60 = 3.92$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$3.92 * 0.04 = 0.16$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.16 * 2.35 = 0.38$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.70 * 1.18 * 5.60 = 4.63$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$4.63 - 1.84 = 2.79$	m3	
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$2.79 = 2.79$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.70 * 0.42 - 0.080) * 5.60 = 1.20$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.70 * 0.47 * 5.60 = 1.84$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.70 * 5.60 = 3.92$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.70 * 5.60 = 3.92$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.70 * 5.60 = 3.92$	m2	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-3 土工	土工①-3 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=2.17m	$L = 6.40 = 6.40$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 6.40 = 12.80$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.90 * 6.40 = 5.76$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$5.76 * 0.04 = 0.23$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.23 * 2.35 = 0.54$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.90 * 2.45 * 6.40 = 14.11$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$14.11 - 10.02 = 4.09$	m3	
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$4.09 = 4.09$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.90 * 0.42 - 0.080) * 6.40 = 1.91$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.90 * 1.74 * 6.40 = 10.02$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.90 * 6.40 = 5.76$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.90 * 6.40 = 5.76$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.90 * 6.40 = 5.76$	m2	
土留工(H)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=3.0m,機械,両側,質・損料含,支保金属2段	$6.40 = 6.40$	m	





## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(1工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
4-1 本復旧	土工① 町道車道部	本復旧面積 A= 671.89 m <sup>2</sup> (面積計算書より)	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	198.37 = 198.37	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m <sup>3</sup>	671.89 = 671.89	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,L=10.3km,DID無	( 671.89 - 135.19 ) * 0.04 + 135.19 * 0.03 = 25.52	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	25.52 * 2.35 = 59.97	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	135.19 * 0.01 = 1.35	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	1.35 = 1.35	m <sup>3</sup>	
不陸整正工	施工幅1.8m以上,補足材なし	671.89 = 671.89	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(機械)車道・路肩部	1.4m以上,t=4cm,再生密粒度As13,プライムコート	671.89 = 671.89	m <sup>2</sup>	
区画線工(溶融式)	実線,15cm,塗布厚1.0mm	184.88 (区画線集計表より) = 184.88	m	
区画線工(溶融式)	破線,15cm,塗布厚1.0mm	95.00 (区画線集計表より) = 95.00	m	
	舗装版切断延長	面積計算書より 198.37		
	土工①仮復旧面積	送水管 135.19		





## 切管整理表

管種・管径

ダクタイル鋳鉄管(GX形) φ300mm × 6.0m

番 号	計 算 式	計 (m)	残管長 (m)	切断工 (口)	備考
1	甲切 乙切 2.347 + 3.600	5.947	0.053	2	
2	甲切 乙切 2.333 + 3.472	5.805	0.195	2	
3	甲切 乙切 1.411 + 4.481	5.892	0.108	2	
4	甲切 乙切 乙切 2.433 + 1.685 + 1.650	5.768	0.232	3	
5	甲切 乙切 2.690 + 1.650	4.340	1.660	2	
6	甲切 乙切 2.714 + 2.320	5.034	0.966	2	
7	甲切 乙切 2.470 + 2.551	5.021	0.979	2	
8	甲切 乙切 4.555 + 1.378	5.933	0.067	2	
9	甲切 5.275	5.275	0.725	1	
10	甲切 乙切 2.528 + 1.500	4.028	1.972	2	
合計		53.043	6.957	20	



工 驗 試 水 通



管明示テープ1m当たり延長

	HPPE	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示無し	φ 200	250.0	5000	4	0.942
天端標示無し	φ 150	180.0	5000	4	0.679
天端標示無し	φ 100	125.0	5000	4	0.471
天端標示無し	φ 75	90.0	5000	4	0.339
天端標示無し	φ 50	63.0	5000	4	0.238
	DIP	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示有り	φ 500	528.0	6000	5	2.073
天端標示有り	φ 450	476.8	6000	5	1.872
天端標示有り	φ 400	425.6	6000	5	1.671
天端標示無し	φ 350	374.0	6000	5	1.469
天端標示無し	φ 300	322.8	6000	5	1.268
天端標示無し	φ 250	271.6	5000	4	1.024
天端標示無し	φ 200	220.0	5000	4	0.829
天端標示無し	φ 150	169.0	5000	4	0.637
天端標示無し	φ 100	118.0	4000	3	0.417
天端標示無し	φ 75	93.0	4000	3	0.329

## 02. 送水管布設工事 本管 (2工区)

[ 工 事 概 要 ]

ダクタイル 鋳鉄管

DIP(GX)  $\phi$ 300

L= 1501.8 m

l= 1506.6 m

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式								単 位	数 量	
		本管	切管									
1, 資 材												
ダクタイル鋳鉄管(直管)	GX形 φ300×6.0m S種 内面珪矽粉体	209.00	38.00							247.00	本	247.0
二受T字管	GX形 φ300×100	2.00								2.00	個	2.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×5° 5/8	5.00								5.00	個	5.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×11° 1/4	22.00								22.00	個	22.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×22° 1/2	6.00								6.00	個	6.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)	GX形 φ300×45°	9.00								9.00	個	9.0
ダクタイル鋳鉄管(両受曲管)	GX形 φ300×22° 1/2曲管	6.00								6.00	個	6.0
ダクタイル鋳鉄管(両受曲管)	GX形 φ300×45° 曲管	22.00								22.00	個	22.0
フランジ付T字管	GX形 φ300×75 (10K) GF	5.00								5.00	個	5.0
ダクタイル鋳鉄管(継輪)	GX形 φ300	3.00								3.00	個	3.0
ダクタイル鋳鉄管(両受短管)	GX形 φ300	12.00								12.00	個	12.0
ダクタイル鋳鉄管(乙字管)	GX形 φ300(H=450)	2.00								2.00	個	2.0
絶縁継手付伸縮可とう管	GX挿し口φ300 タイロッド付 h=200	2.00								2.00	基	2.0
絶縁継手付伸縮可とう管	GX受口付φ300 タイロッド付 h=200	1.00								1.00	基	1.0
G-Link	GX形 φ300	96.00								96.00	個	96.0
ダクタイル鋳鉄管(接合材料)	GX形 φ300	48.00								48.00	個	48.0

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式							単 位	数 量	
		本管	切管								
1, 資 材											
ラケ	GX形 φ300	87.00							87.00	個	87.0
GX形仕切弁(両受)	φ300	3.00							3.00	基	3.0
ハット筐(台座共)		2.00							2.00	組	2.0
ネジ式仕切弁筐(台座共)	DP=820 φ300	1.00							1.00	組	1.0
カムレバーロック式急速空気弁	φ25 (10K)	5.00							5.00	基	5.0
補修弁	φ75×100H レバー式(10K)	5.00							5.00	基	5.0
フランジ短管	φ75×200 GF-RF (10K)	1.00							1.00	個	1.0
フランジ短管	φ75×500 GF-RF (10K)	1.00							1.00	個	1.0
フランジ継手材	φ75 GF (10K)	6.00							6.00	組	6.0
フランジ継手材	φ75 RF (10K)	5.00							5.00	組	5.0
空気弁筐	φ600 鉄蓋, 上H200, 下H200	5.00							5.00	組	5.0
コンクリート平板	500×300×60H	5.00							5.00	個	5.0
埋設管表示テープ	胴巻きのみ	(1506.55	ー	スラストブ	ロック①～⑦	(2.52+1.55+2.20+1.50+1.50+2.20+1.70)	)	×1.268	1893.61	m	1893.6
埋設管表示シート		1501.77	ー	スラストブ	ロック①～⑦	(2.52+1.55+2.20+1.50+1.50+2.20+1.70)	)		1488.60	m	1488.6
スクラップ控除		(18.828	×	49.66)	÷	1000			0.93	t	0.9

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式							単 位	数 量	
		本管	切管								
2, 労 務								バルブ控除 可とう管控除			
鋳鉄管布設工 (機械力)	φ300, (クレーン付トラック4t積, 2.9t吊)	1506.55						-1.20 -5.06	1500.29	m	1500.3
GX継手接合工 (直管部)	φ300	247.00							247.00	口	247.0
GX継手接合工 (異形管受口部)	φ300	48.00							48.00	口	48.0
GX継手接合工 (G-Link)	φ300	96.00							96.00	口	96.0
鋳鉄管切断工	φ300, パイプ切削切断機		83.00						83.00	口	83.0
伸縮可とう管設置工	S×S, φ300	2.00							2.00	基	2.0
伸縮可とう管設置工	U×S, φ300	1.00							1.00	基	1.0
仕切弁設置工 (機械力)	φ300, クレーン付トラック4t積・2.9t吊	3.00							3.00	基	3.0
仕切弁筐設置工	ハット型筐	2.00							2.00	組	2.0
仕切弁筐設置工	ネジ式型筐	1.00							1.00	組	1.0
空気弁設置工	φ25	5.00							5.00	基	5.0
空気弁筐設置工	円形 蓋設置含む 上H200, 下H200	5.00							5.00	組	5.0
フランジ継手工	φ75 10K	6.00							6.00	口	6.0
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ300	1506.55							1493.38	m	1493.4
管表示テープ工	DIP φ300 胴巻きのみ	1506.55							1493.38	m	1493.4
管表示シート工		1501.77							1488.60	m	1488.6

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式								単 位	数 量	
		①-1	①-4	①-5	①-6	①-7	①-8	①-9	小計1			
3, 土 工 事												
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	569.20	351.60	232.60	35.40	1.60	1.80	2.00	1194.20	m		
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホ積0.28m3	199.22	123.06	93.04	14.16	0.72	0.81	0.90	431.91	m2		
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	7.97	4.92	3.72	0.57	0.03	0.03	0.04	17.28	m3		
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	18.73	11.56	8.74	1.34	0.07	0.07	0.09	40.60	t		
汚水運搬工	舗装版切断時排水									m3		
汚水処理費	中間処理									t		
ハックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	181.29	139.06	159.10	28.60	1.21	1.39	1.68	512.33	m3		
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	141.45	87.37	66.06	10.05	0.51	0.58	0.64	306.66	m3		
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級, 排対1次, 普通	141.45	87.37	66.06	10.05	0.51	0.58	0.64	306.66	m3		
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 山砂	60.90	37.62	29.77	4.53	0.24	0.27	0.30	133.63	m3		
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 発生土	39.84	51.69	93.04	18.55	0.70	0.81	1.04	205.67	m3		
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) RC-40									m3		
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=19cm (1層)	199.22	123.06	93.04	14.16	0.72	0.81	0.90	431.91	m2		
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m以上, t=19cm (1層)									m2		
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=30cm (2層)									m2		
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=11cm (1層)	199.22	123.06	93.04	14.16	0.72	0.81	0.90	431.91	m2		



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式								単 位	数 量	
		①-1	①-4	①-5	①-6	①-7	①-8	①-9	小計1			
3, 土 工 事												
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=11cm (1層)										m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=25cm (2層)										m <sup>2</sup>	
路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=14cm (1層)										m <sup>2</sup>	
路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=14cm (1層)										m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=3cm, 再生密粒度As13	199.22	123.06	93.04	14.16	0.72	0.81	0.90	431.91		m <sup>2</sup>	
基層工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生粗粒度As20										m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生密粒度As13F, ヌックコート										m <sup>2</sup>	
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m			116.30					116.30		m	
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.5m				17.70				17.70		m	
土留工(A) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=1.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m	
土留工(B) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段					0.80	0.90		1.70		m	
土留工(C) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m	
土留工(D) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段							1.00	1.00		m	
土留工(E) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m	
土留工(F) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段										m	
土留工(H) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=3.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段										m	



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式								単 位	数 量	
		①-10	①-11	②-1	②-6	②-7	②-8	②-9	小計2			
3, 土 工 事												
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	2.40	2.40							4.80	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホ積0.28m3	1.08	1.08							2.16	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	0.04	0.04							0.08	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	0.09	0.09							0.18	t	
汚水運搬工	舗装版切断時排水										m3	
汚水処理費	中間処理										t	
ハックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	2.25	2.26	269.13	348.67	17.30	10.74	11.38	661.73		m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	0.77	0.77	219.40	231.42	8.16	5.34	3.44	469.30		m3	
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級, 排対1次, 普通	0.77	0.77	219.40	231.42	8.16	5.34	3.44	469.30		m3	
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 山砂	0.36	0.36	89.43	94.33	3.48	2.35	1.52	191.83		m3	
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 発生土	1.48	1.49	49.73	117.25	9.14	5.40	7.94	192.43		m3	
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) RC-40										m3	
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=19cm (1層)	1.08	1.08	292.53	308.56	10.88	7.11	4.59	625.83		m2	
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m以上, t=19cm (1層)										m2	
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=30cm (2層)										m2	
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=11cm (1層)	1.08	1.08						2.16		m2	

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式								単 位	数 量	
		①-10	①-11	②-1	②-6	②-7	②-8	②-9	小計2			
3, 土 工 事												
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=11cm (1層)										m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=25cm (2層)										m <sup>2</sup>	
路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=14cm (1層)			292.53	308.56	10.88	7.11	4.59	623.67		m <sup>2</sup>	
路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=14cm (1層)										m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=3cm, 再生密粒度As13	1.08	1.08							2.16	m <sup>2</sup>	
基層工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生粗粒度As20										m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生密粒度As13F, ヌックコート										m <sup>2</sup>	
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m					13.60			13.60		m	
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.5m										m	
土留工(A) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=1.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m	
土留工(B) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段						7.90		7.90		m	
土留工(C) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m	
土留工(D) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m	
土留工(E) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m	
土留工(F) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段	1.20	1.20							2.40	m	
土留工(H) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=3.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段							5.10	5.10		m	



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式								単 位	数 量	
		③-1	③-2	④-1	④-2	④-3	④-4	⑤-1	小計3			
3, 土 工 事												
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	2.00	27.60	6.00	4.00	6.00	10.00			55.60	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, バックホウ山積0.28m3	0.70	11.04	9.00	6.00	9.00	15.00			50.74	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	0.07	1.10	0.36	0.24	0.36	0.60			2.73	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	0.16	2.59	0.85	0.56	0.85	1.41			6.42	t	
汚水運搬工	舗装版切断時排水										m3	
汚水処理費	中間処理										t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	0.97	17.33	12.16	9.14	9.45	27.39	8.05		84.49	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	0.97	17.33	7.94	6.14	5.85	18.92	5.46		62.61	m3	
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級, 排対1次, 普通	0.97	17.33	7.94	6.14	5.85	18.92	5.46		62.61	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 山砂	0.35	5.74							6.09	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 発生土			4.22	3.00	3.60	8.47	2.59		21.88	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) RC-40	0.15	4.42							4.57	m3	
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=19cm (1層)										m2	
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m以上, t=19cm (1層)			9.00	6.00	9.00	15.00	6.00		45.00	m2	
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=30cm (2層)	0.70	11.04							11.74	m2	
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=11cm (1層)										m2	

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式							単 位	数 量	
		③-1	③-2	④-1	④-2	④-3	④-4	⑤-1			小計3
3, 土 工 事											
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=11cm (1層)			9.00	6.00	9.00	15.00			39.00	m <sup>2</sup>
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=25cm (2層)	0.70	11.04							11.74	m <sup>2</sup>
路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=14cm (1層)										m <sup>2</sup>
路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=14cm (1層)							6.00	6.00		m <sup>2</sup>
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=3cm, 再生密粒度As13			9.00	6.00	9.00	15.00			39.00	m <sup>2</sup>
基層工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生粗粒度As20	0.70	11.04							11.74	m <sup>2</sup>
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生密粒度As13F, ヌックコート	0.70	11.04							11.74	m <sup>2</sup>
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m		13.80							13.80	m
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.5m										m
土留工(A) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=1.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段					2.20				2.20	m
土留工(B) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m
土留工(C) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段			2.50	1.60				1.50	5.60	m
土留工(D) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段										m
土留工(E) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段						4.70			4.70	m
土留工(F) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段										m
土留工(H) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=3.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段										m





# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量		
		⑤-2	⑤-3							小計4	合計
3, 土 工 事											
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下								1254.60	m	1250.0
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホ山積0.28m3								484.81	m2	485.0
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無								20.09	m3	20.0
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊								47.20	t	47.2
汚水運搬工	舗装版切断時排水	1254.60	/	230.00	*1.8	*0.85			8.35	m3	8.0
汚水処理費	中間処理	8.35	*	1.40	t/m3				11.69	t	11.7
ハックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	8.05	9.67					17.72	1276.27	m3	1300.0
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	5.46	6.13					11.59	850.16	m3	850.0
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級, 排対1次, 普通	5.46	6.13					11.59	850.16	m3	850.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 山砂								331.55	m3	330.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 発生土	2.59	3.54					6.13	426.11	m3	430.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) RC-40								4.57	m3	5.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=19cm (1層)								1057.74	m2	1060.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m以上, t=19cm (1層)	6.00	9.00					15.00	60.00	m2	60.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=30cm (2層)								11.74	m2	12.0
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=11cm (1層)								434.07	m2	434.0

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算						単 位	数 量
		⑤-2	⑤-3			小計4	合計		
3, 土 工 事									
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=11cm (1層)							39.00	39.0
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=25cm (2層)							11.74	12.0
路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=14cm (1層)							623.67	624.0
路盤工	M-40, 施工幅1.8m以上, t=14cm (1層)	6.00	9.00					15.00	21.00
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=3cm, 再生密粒度As13							473.07	473.0
基層工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生粗粒度As20							11.74	12.0
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=5cm, 再生密粒度As13F, ヌックコート							11.74	12.0
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m							143.70	143.7
土留工 (建込簡易設置・撤去工)	H=2.5m							17.70	17.7
土留工(A) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=1.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段		2.20					2.20	4.40
土留工(B) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段							9.60	9.6
土留工(C) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段	1.50						1.50	7.10
土留工(D) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段							1.00	1.0
土留工(E) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属1段							4.70	4.7
土留工(F) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段							2.40	2.4
土留工(H) (軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=3.0m, 機械, 両側, 賃・損料含, 支保金属2段							5.10	5.1



小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管 (2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
		①町道車道	③県道車道						
4. 舗装本復旧									
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	613.50	29.75				643.25	m	640.0
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホ積0.28m3	2155.87	63.97				2219.84	m2	2220.0
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	81.50	6.40				87.90	m3	88.0
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	191.53	15.04				206.57	t	206.6
汚水運搬工	舗装版切断時排水	643.25	/	230.00	*1.8	*0.85	4.28	m3	4.0
汚水処理費	中間処理	4.28	*	1.40	t/m3		5.99	t	6.0
ハックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	4.73	35.18				39.91	m3	40.0
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	4.73	35.18				39.91	m3	40.0
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級, 排対1次, 普通		35.18				35.18	m3	40.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=30cm (2層)		63.97				63.97	m2	64.0
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=25cm (2層)		63.97				63.97	m2	64.0
不陸整正工	施工幅1.8m以上, 補足材なし	2155.87					2155.87	m2	2160.0
アスファルト舗装工 (機械) 車道・路肩部	1.4m以上, t=4cm, 再生密粒度As13, フライコート	2155.87					2155.87	m2	2160.0
基層工 (機械) 車道・路肩部	1.4m以上, t=5cm, 再生粗粒度As20, フライコート		63.97				63.97	m2	64.0
アスファルト舗装工 (機械) 車道・路肩部	1.4m以上, t=5cm, 再生密粒度As13, タックコート		63.97				63.97	m2	64.0
区画線工 (溶融式)	実線, 15cm, 塗布厚1.0mm	631.39	11.76				643.15	m	640.0



## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-1 土工	土工①-1 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=0.63m	$L = 124.30 + 52.60 + 93.80 + 3.00 + 10.90 = 284.60$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 284.60 = 569.20$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.70 * 284.60 = 199.22$	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$199.22 * 0.04 = 7.97$	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$7.97 * 2.35 = 18.73$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.70 * 0.91 * 284.60 = 181.29$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$181.29 - 39.84 = 141.45$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級,排対1次,普通	$141.45 = 141.45$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.70 * 0.42 - 0.080) * 284.60 = 60.90$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.70 * 0.20 * 284.60 = 39.84$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.70 * 284.60 = 199.22$	m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.70 * 284.60 = 199.22$	m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.70 * 284.60 = 199.22$	m <sup>2</sup>	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-2 土工	土工①-4 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=0.85m	$L = 11.50 + 27.80 + 27.00 + 91.50 + 18.00 = 175.80$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 175.80 = 351.60$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.70 * 175.80 = 123.06$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$123.06 * 0.04 = 4.92$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$4.92 * 2.35 = 11.56$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.70 * 1.13 * 175.80 = 139.06$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$139.06 - 51.69 = 87.37$	m3	
残土受入地での処理	フルターザ15t級,排対1次,普通	$87.37 = 87.37$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.70 * 0.42 - 0.080) * 175.80 = 37.62$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.70 * 0.42 * 175.80 = 51.69$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.70 * 175.80 = 123.06$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.70 * 175.80 = 123.06$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.70 * 175.80 = 123.06$	m2	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-3 土工	土工①-5 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.43m	$L = 9.20 + 40.00 + 26.90 + 28.70 + 11.50 = 116.30$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 116.30 = 232.60$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.80 * 116.30 = 93.04$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$93.04 * 0.04 = 3.72$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$3.72 * 2.35 = 8.74$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.80 * 1.71 * 116.30 = 159.10$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$159.10 - 93.04 = 66.06$	m3	
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$66.06 = 66.06$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.80 * 0.42 - 0.080) * 116.30 = 29.77$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.80 * 1.00 * 116.30 = 93.04$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.80 * 116.30 = 93.04$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.80 * 116.30 = 93.04$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.80 * 116.30 = 93.04$	m2	
土留工(建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m	$116.30 = 116.30$	m	



## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-4 土工	土工①-6 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.74m	$L = 6.00 + 11.70 = 17.70$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 17.70 = 35.40$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.80 * 17.70 = 14.16$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$14.16 * 0.04 = 0.57$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.57 * 2.35 = 1.34$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.80 * 2.02 * 17.70 = 28.60$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$28.60 - 18.55 = 10.05$	m3	
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$10.05 = 10.05$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.80 * 0.42 - 0.080) * 17.70 = 4.53$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.80 * 1.31 * 17.70 = 18.55$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.80 * 17.70 = 14.16$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.80 * 17.70 = 14.16$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.80 * 17.70 = 14.16$	m2	
土留工(建込簡易設置・撤去工)	H=2.5m	$17.70 = 17.70$	m	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-5 土工	土工①-7 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.40m	$L = 0.80$	m	0.80
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 0.80$	m	1.60
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.90 * 0.80$	m <sup>2</sup>	0.72
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$0.72 * 0.04$	m <sup>3</sup>	0.03
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.03 * 2.35$	t	0.07
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.90 * 1.68 * 0.80$	m <sup>3</sup>	1.21
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$1.21 - 0.70$	m <sup>3</sup>	0.51
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$0.51$	m <sup>3</sup>	0.51
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.90 * 0.42 - 0.080) * 0.80$	m <sup>3</sup>	0.24
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.90 * 0.97 * 0.80$	m <sup>3</sup>	0.70
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.90 * 0.80$	m <sup>2</sup>	0.72
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.90 * 0.80$	m <sup>2</sup>	0.72
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.90 * 0.80$	m <sup>2</sup>	0.72
土留工(B)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$0.80$	m	0.80

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-6 土工	土工①-8 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.43m	$L = 0.90$	m	0.90
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 0.90$	m	1.80
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.90 * 0.90$	m <sup>2</sup>	0.81
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$0.81 * 0.04$	m <sup>3</sup>	0.03
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.03 * 2.35$	t	0.07
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.90 * 1.71 * 0.90$	m <sup>3</sup>	1.39
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$1.39 - 0.81$	m <sup>3</sup>	0.58
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$0.58$	m <sup>3</sup>	0.58
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.90 * 0.42 - 0.080) * 0.90$	m <sup>3</sup>	0.27
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.90 * 1.00 * 0.90$	m <sup>3</sup>	0.81
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.90 * 0.90$	m <sup>2</sup>	0.81
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.90 * 0.90$	m <sup>2</sup>	0.81
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.90 * 0.90$	m <sup>2</sup>	0.81
土留工(B)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$0.90$	m	0.90

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-7 土工	土工①-9 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.59m	$L = 1.00 = 1.00$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 1.00 = 2.00$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.90 * 1.00 = 0.90$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$0.90 * 0.04 = 0.04$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.04 * 2.35 = 0.09$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.90 * 1.87 * 1.00 = 1.68$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$1.68 - 1.04 = 0.64$	m3	
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$0.64 = 0.64$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.90 * 0.42 - 0.080) * 1.00 = 0.30$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.90 * 1.16 * 1.00 = 1.04$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.90 * 1.00 = 0.90$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.90 * 1.00 = 0.90$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.90 * 1.00 = 0.90$	m2	
土留工(D)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$1.00 = 1.00$	m	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-8 土工	土工①-10 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.80m	$L = 1.20 = 1.20$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 1.20 = 2.40$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.90 * 1.20 = 1.08$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$1.08 * 0.04 = 0.04$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.04 * 2.35 = 0.09$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.90 * 2.08 * 1.20 = 2.25$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$2.25 - 1.48 = 0.77$	m3	
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$0.77 = 0.77$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.90 * 0.42 - 0.080) * 1.20 = 0.36$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.90 * 1.37 * 1.20 = 1.48$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.90 * 1.20 = 1.08$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.90 * 1.20 = 1.08$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.90 * 1.20 = 1.08$	m2	
土留工(F)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m,機械,両側,質・損料含,支保金属2段	$1.20 = 1.20$	m	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-9 土工	土工①-11 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.81m	$L = 1.20$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 1.20$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.90 * 1.20$	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$1.08 * 0.04$	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.04 * 2.35$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.90 * 2.09 * 1.20$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$2.26 - 1.49$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	$0.77$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.90 * 0.42 - 0.080) * 1.20$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$0.90 * 1.38 * 1.20$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$0.90 * 1.20$	m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$0.90 * 1.20$	m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$0.90 * 1.20$	m <sup>2</sup>	
土留工(F)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m,機械,両側,質・損料含,支保金属2段	$1.20$	m	













# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-15 土工	土工③-1 県道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.16m	$L = 1.00$	m	1.00
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 1.00$	m	2.00
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.70 * 1.00$	m <sup>2</sup>	0.70
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$0.70 * 0.10$	m <sup>3</sup>	0.07
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.07 * 2.35$	t	0.16
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.70 * 1.38 * 1.00$	m <sup>3</sup>	0.97
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$0.97$	m <sup>3</sup>	0.97
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級,排対1次,普通	$0.97$	m <sup>3</sup>	0.97
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$( 0.70 * 0.62 - 0.080 ) * 1.00$	m <sup>3</sup>	0.35
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)RC-40	$0.70 * 0.21 * 1.00$	m <sup>3</sup>	0.15
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=30cm(2層)	$0.70 * 1.00$	m <sup>2</sup>	0.70
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=25cm(2層)	$0.70 * 1.00$	m <sup>2</sup>	0.70
基層工(人力)	車道・路肩部,t=5cm,再生粗粒度As20	$0.70 * 1.00$	m <sup>2</sup>	0.70
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=5cm,再生密粒度As13F,タックコート	$0.70 * 1.00$	m <sup>2</sup>	0.70

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-16 土工	土工③-2 県道車道部 DIP(GX)φ300 DP=1.35m	$L = 13.80$	m	13.80
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 13.80$	m	27.60
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$0.80 * 13.80$	m <sup>2</sup>	11.04
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$11.04 * 0.10$	m <sup>3</sup>	1.10
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$1.10 * 2.35$	t	2.59
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$0.80 * 1.57 * 13.80$	m <sup>3</sup>	17.33
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	17.33	m <sup>3</sup>	17.33
残土受入地での処理	フルーザ15t級,排対1次,普通	17.33	m <sup>3</sup>	17.33
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)山砂	$(0.80 * 0.62 - 0.080) * 13.80$	m <sup>3</sup>	5.74
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)RC-40	$0.80 * 0.40 * 13.80$	m <sup>3</sup>	4.42
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=30cm(2層)	$0.80 * 13.80$	m <sup>2</sup>	11.04
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=25cm(2層)	$0.80 * 13.80$	m <sup>2</sup>	11.04
基層工(人力)	車道・路肩部,t=5cm,再生粗粒度As20	$0.80 * 13.80$	m <sup>2</sup>	11.04
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=5cm,再生密粒度As13F,タックコート	$0.80 * 13.80$	m <sup>2</sup>	11.04
土留工(建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m	13.80	m	13.80

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-17 土工	土工④-1 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=0.63m スラストブロック①	$L = 2.50 = 2.50$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 3.00 = 6.00$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$9.00 * 0.04 = 0.36$	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.36 * 2.35 = 0.85$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$(3.00 * 0.56 * 3.00) + (2.35 * 1.08 + 1.55 * 0.20) * 2.50 = 12.16$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$12.16 - 4.22 = 7.94$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	フルドーザ15t級,排対1次,普通	$7.94 = 7.94$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$(3.00 * 0.27 * 3.00) + (2.35 * 1.08 - 1.35 * 1.35) * 2.50 = 4.22$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m以上,t=19cm(1層)	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m以上,t=11cm(1層)	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
土留工(C)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$2.50 = 2.50$	m	
基礎砕石工	RC-40,t=15cm	$(0.25 * 2) * 3.00 = 1.50$	m <sup>2</sup>	
覆工板・受桁 設置・撤去	桁受・スレ止めの手間含む 設置面積700m <sup>2</sup> 以下	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
覆工板開閉工		$9.00 * 1.00 \text{回} = 9.00$	m <sup>2</sup>	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-18 土工	土工④-2 町道車道部	$L = 1.60$	m	
	DIP(GX)φ300 DP=0.63m スラストブロック②	$= 1.60$		
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 2.00$	m	
		$= 4.00$		
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$3.00 * 2.00$	m <sup>2</sup>	
		$= 6.00$		
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$6.00 * 0.04$	m <sup>3</sup>	
		$= 0.24$		
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.24 * 2.35$	t	
		$= 0.56$		
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$( 3.00 * 0.56 * 2.00 ) + ( 2.55 * 1.28$	m <sup>3</sup>	
		$+ 1.75 * 0.20 ) * 1.60$		
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$9.14 - 3.00$	m <sup>3</sup>	
		$= 6.14$		
残土受入地での処理	フルドーザ15t級,排対1次,普通	$6.14$	m <sup>3</sup>	
		$= 6.14$		
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$( 3.00 * 0.27 * 2.00 ) + ( 2.55 * 1.28$	m <sup>3</sup>	
		$- 1.55 * 1.55 ) * 1.60$		
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m以上,t=19cm(1層)	$3.00 * 2.00$	m <sup>2</sup>	
		$= 6.00$		
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m以上,t=11cm(1層)	$3.00 * 2.00$	m <sup>2</sup>	
		$= 6.00$		
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$3.00 * 2.00$	m <sup>2</sup>	
		$= 6.00$		
土留工(C)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$1.60$	m	
		$= 1.60$		
基礎砕石工	RC-40,t=15cm	$( 0.25 * 2 ) * 2.00$	m <sup>2</sup>	
		$= 1.00$		
覆工板・受桁 設置・撤去	桁受・スレ止めの手間含む 設置面積700m2以下	$3.00 * 2.00$	m <sup>2</sup>	
		$= 6.00$		
覆工板開閉工		$6.00 * 1.00 \text{ 回}$	m <sup>2</sup>	
		$= 6.00$		

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-19 土工	土工④-3 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=0.63m スラストブロック③	$L = 2.20 = 2.20$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 3.00 = 6.00$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$9.00 * 0.04 = 0.36$	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.36 * 2.35 = 0.85$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$(3.00 * 0.56 * 3.00) + (2.10 * 0.83 + 1.30 * 0.20) * 2.20 = 9.45$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$9.45 - 3.60 = 5.85$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	フルドーザ15t級,排対1次,普通	$5.85 = 5.85$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$(3.00 * 0.27 * 3.00) + (2.10 * 0.83 - 1.10 * 1.10) * 2.20 = 3.60$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m以上,t=19cm(1層)	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m以上,t=11cm(1層)	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
土留工(A)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=1.5m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$2.20 = 2.20$	m	
基礎砕石工	RC-40,t=15cm	$(0.25 * 2) * 3.00 = 1.50$	m <sup>2</sup>	
覆工板・受桁 設置・撤去	桁受・スレ止めの手間含む 設置面積700m <sup>2</sup> 以下	$3.00 * 3.00 = 9.00$	m <sup>2</sup>	
覆工板開閉工		$9.00 * 1.00 \text{回} = 9.00$	m <sup>2</sup>	



## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-20 土工	土工④-4 町道車道部 DIP(GX)φ300 DP=0.63m スラストブロック⑦	$L = 4.70 = 4.70$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 5.00 = 10.00$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$3.00 * 5.00 = 15.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$15.00 * 0.04 = 0.60$	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$0.60 * 2.35 = 1.41$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$(3.00 * 0.56 * 5.00) + (2.70 * 1.40 + 1.30 * 0.20) * 4.70 = 27.39$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$27.39 - 8.47 = 18.92$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	フルドーザ15t級,排対1次,普通	$18.92 = 18.92$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$(3.00 * 0.27 * 5.00) + (2.70 * 1.40 - 1.70 * 1.67) * 4.70 = 8.47$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m以上,t=19cm(1層)	$3.00 * 5.00 = 15.00$	m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m以上,t=11cm(1層)	$3.00 * 5.00 = 15.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$3.00 * 5.00 = 15.00$	m <sup>2</sup>	
土留工(E)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.5m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$4.70 = 4.70$	m	
基礎砕石工	RC-40,t=15cm	$(0.25 * 2) * 5.00 = 2.50$	m <sup>2</sup>	
覆工板・受桁 設置・撤去	桁受・スレ止めの手間含む 設置面積700m <sup>2</sup> 以下	$3.00 * 5.00 = 15.00$	m <sup>2</sup>	
覆工板開閉工		$15.00 * 1.00 \text{回} = 15.00$	m <sup>2</sup>	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-21 土工	土工⑤-1 町道未舗装 DIP(GX)φ300 DP=0.60m スラストブロック④	$L = 1.50 = 1.50$	m	
バックホウ掘削積込	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	$(3.00 * 0.60 * 2.00) + (2.50 * 1.05 + 1.70 * 0.20) * 1.50 = 8.05$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$8.05 - 2.59 = 5.46$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	フルターザ15t級,排対1次,普通	$5.46 = 5.46$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )発生土	$(3.00 * 0.27 * 2.00) + (2.50 * 1.05 - 1.50 * 1.32) * 1.50 = 2.59$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m以上,t=19cm(1層)	$3.00 * 2.00 = 6.00$	m <sup>2</sup>	
路盤工	M-40,施工幅1.8m以上,t=14cm(1層)	$3.00 * 2.00 = 6.00$	m <sup>2</sup>	
土留工(C)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m,機械,両側,賃・損料含,支保金属1段	$1.50 = 1.50$	m	
基礎砕石工	RC-40,t=15cm	$(0.25 * 2) * 2.00 = 1.00$	m <sup>2</sup>	
覆工板・受桁 設置・撤去	桁受・スレ止めの手間含む 設置面積700m <sup>2</sup> 以下	$3.00 * 2.00 = 6.00$	m <sup>2</sup>	
覆工板開閉工		$6.00 * 1.00 \text{回} = 6.00$	m <sup>2</sup>	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-22 土工	土工⑤-2 町道未舗装 DIP(GX)φ300 DP=0.60m スラストブロック⑤	$L = 1.50 = 1.50$	m	
バックホウ掘削積込	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	$(3.00 * 0.60 * 2.00) + (2.50 * 1.05 + 1.70 * 0.20) * 1.50 = 8.05$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$8.05 - 2.59 = 5.46$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	フルターザ15t級,排対1次,普通	$5.46 = 5.46$	m <sup>3</sup>	
管路埋戻工	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )発生土	$(3.00 * 0.27 * 2.00) + (2.50 * 1.05 - 1.50 * 1.32) * 1.50 = 2.59$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m以上,t=19cm(1層)	$3.00 * 2.00 = 6.00$	m <sup>2</sup>	
路盤工	M-40,施工幅1.8m以上,t=14cm(1層)	$3.00 * 2.00 = 6.00$	m <sup>2</sup>	
土留工(C)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m,機械,両側,賃・損料含,支保金属1段	$1.50 = 1.50$	m	
基礎砕石工	RC-40,t=15cm	$(0.25 * 2) * 2.00 = 1.00$	m <sup>2</sup>	
覆工板・受桁 設置・撤去	桁受・スレ止めの手間含む 設置面積700m <sup>2</sup> 以下	$3.00 * 2.00 = 6.00$	m <sup>2</sup>	
覆工板開閉工		$6.00 * 1.00 \text{回} = 6.00$	m <sup>2</sup>	



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
4-1 本復旧	土工① 町道車道部	本復旧面積 A= 2,155.87 m <sup>2</sup> (面積計算書より)	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	613.50 = 613.50	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m <sup>3</sup>	2155.87 = 2155.87	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,L=10.3km,DID無	( 2155.87 - 473.07 ) * 0.04 + 473.07 * 0.03 = 81.50	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	81.50 * 2.35 = 191.53	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	473.07 * 0.01 = 4.73	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	4.73 = 4.73	m <sup>3</sup>	
不陸整正工	施工幅1.8m以上,補足材なし	2155.87 = 2155.87	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(機械)車道・路肩部	1.4m以上,t=4cm,再生密粒度As13,プライムコート	2155.87 = 2155.87	m <sup>2</sup>	
区画線工(溶融式)	実線,15cm,塗布厚1.0mm	631.39 (区画線集計表より) = 631.39	m	
区画線工(溶融式)	破線,15cm,塗布厚1.0mm	245.00 (区画線集計表より) = 245.00	m	
カラー舗装		W2.70 * L1.00 * 14 (IP.15付近) = 37.80	m <sup>2</sup>	
	舗装版切断延長	面積計算書より		
		613.50		
	土工①仮復旧面積	送水管		
		473.07		

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 本管(2工区)

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
4-2 本復旧	土工③ 県道車道部	本復旧面積 A= 63.97 m <sup>2</sup> (面積計算書より)	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	29.75 = 29.75	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m <sup>3</sup>	63.97 = 63.97	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,L=10.3km,DID無	63.97 * 0.10 = 6.40	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	6.40 * 2.35 = 15.04	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	63.97 * 0.55 = 35.18	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	35.18 = 35.18	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	ブルドーザ15t級,排対1次,普通	35.18 = 35.18	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=30cm(2層)	63.97 = 63.97	m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=25cm(2層)	63.97 = 63.97	m <sup>2</sup>	
基層工(機械)車道・路肩部	1.4m以上,t=5cm,再生粗粒度As20,プライムコート	63.97 = 63.97	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(機械)車道・路肩部	1.4m以上,t=5cm,再生密粒度As13,タックコート	63.97 = 63.97	m <sup>2</sup>	
区画線工(溶融式)	実線,15cm,塗布厚1.0mm	11.76 (区画線集計表より) = 11.76	m	
区画線工(溶融式)	セアラ,35cm,塗布厚1.0mm	3.30 (区画線集計表より) = 3.30	m	
舗装版面取工	t=5cm	29.75 = 29.75	m	
	舗装版切断延長	面積計算書より 29.75		

表層工面積計算書（送水管）（1）

測 点	距 離	舗装切断 延長	町道車道部		
			前後幅員	平均幅員	面 積
土工① 町道車道部					
NO. 8+28.307			1.30		
NO. 8+30.883	2.576	5.152	1.30	1.30	3.35
NO. 8+31.683	0.570	1.140	1.30	1.30	0.74
NO. 8+31.683			1.86		
IP. 13(NO. 8+38.059)	6.376	6.376	1.86	1.86	11.86
IP. 13(NO. 8+38.059)			1.30		
NO. 8+42.144	3.855	3.855	1.30	1.30	5.01
NO. 8+42.144			3.57		
NO. 9	7.856	7.856	3.57	3.57	28.05
NO. 10	50.000	50.000	3.54	3.56	178.00
NO. 11	50.000	50.000	3.48	3.51	175.50
NO. 12	50.000	50.000	3.46	3.47	173.50
NO. 13	50.000	50.000	3.47	3.47	173.50
NO. 14	50.000	50.000	3.50	3.49	174.50
NO. 15	50.000	50.000	3.47	3.49	174.50
NO. 16	50.000	50.000	3.61	3.54	177.00
NO. 17	50.000	50.000	3.61	3.61	180.50
IP. 15(NO. 17+43.733)	43.733	43.733	3.92	3.77	164.87
NO. 17+44.153	0.420	0.420	3.92	3.92	1.65
NO. 18+9.03			4.00		
IP. 16(NO. 18+16.648)	7.618	7.618	4.00	4.00	30.47
IP. 17(NO. 18+27.061)	10.413	10.413	4.04	4.02	41.86
IP. 18(NO. 18+40.362)	13.301	13.301	3.98	4.01	53.34
NO. 19	9.638	9.638	3.83	3.91	37.68
NO. 19+31.33	31.330	31.330	3.83	3.83	119.99
NO. 20	18.630	18.630	3.74	3.79	70.61
設計IP. 7	21.980	21.980	3.74	3.74	82.21
IP. 20(NO. 20+22.601)	0.870	0.870	4.55	4.15	3.61
IP. 20(NO. 20+22.601)			2.68		
NO. 20+38.191	15.590	15.590	2.68	2.68	41.78
設計IP. 10			3.32		
設計IP. 10+15.600	15.600	15.600	3.32	3.32	51.79
計	610.356	613.502			2,155.87









## 切管整理表

管種・管径

ダクタイル鋳鉄管(GX形) φ300mm × 6.0m

番 号	計 算 式				計 (m)	残管長 (m)	切断工 (口)	備考		
1	甲切	乙切	乙切							
	2.386	+	1.131	+	2.200	5.717	0.283	3		
2	甲切	乙切	乙切							
	3.324	+	1.087	+	1.440	5.851	0.149	3		
3	甲切	乙切	乙切	乙切						
	0.932	+	2.000	+	1.929	+	0.860	5.721	0.279	4
4	甲切	乙切	乙切							
	2.195	+	1.140	+	1.470	4.805	1.195	3		
5	甲切	乙切								
	1.950	+	4.000			5.950	0.050	2		
6	甲切	乙切								
	4.491	+	1.370			5.861	0.139	2		
7	甲切	乙切								
	3.499	+	1.420			4.919	1.081	2		
8	甲切	乙切	乙切							
	0.793	+	3.839	+	0.940	5.572	0.428	3		
9	甲切	乙切								
	4.524	+	1.470			5.994	0.006	2		
10	甲切	乙切								
	4.101	+	1.420			5.521	0.479	2		
小計1						55.911	4.089	26		

## 切管整理表

管種・管径

ダクタイル鋳鉄管(GX形) φ 300mm × 6.0m

番号	計 算 式	計 (m)	残管長 (m)	切断工 (口)	備考
11	甲切 5.429	5.429	0.571	1	
12	甲切 乙切 3.169 + 2.700	5.869	0.131	2	
13	甲切 乙切 4.790 + 1.116	5.906	0.094	2	
14	甲切 5.202	5.202	0.798	1	
15	甲切 乙切 3.465 + 1.950	5.415	0.585	2	
16	甲切 乙切 3.223 + 2.437	5.660	0.340	2	
17	甲切 乙切 4.300 + 1.500	5.800	0.200	2	
18	甲切 乙切 1.556 + 3.900	5.456	0.544	2	
19	甲切 乙切 乙切 1.821 + 2.609 + 1.446	5.876	0.124	3	
20	甲切 乙切 乙切 2.751 + 1.972 + 1.270	5.993	0.007	3	
小計2		56.606	3.394	20	

## 切管整理表

管種・管径

ダクタイル鋳鉄管(GX形) φ 300mm × 6.0m

番 号	計 算 式	計 (m)	残管長 (m)	切断工 (口)	備考
21	甲切 5.340	5.340	0.660	1	
22	甲切 乙切 3.124 + 2.782	5.906	0.094	2	
23	甲切 5.721	5.721	0.279	1	
24	甲切 乙切 1.734 + 4.185	5.919	0.081	2	
25	甲切 乙切 4.013 + 1.845	5.858	0.142	2	
26	甲切 乙切 3.200 + 2.742	5.942	0.058	2	
27	甲切 乙切 乙切 1.700 + 1.740 + 2.000	5.440	0.560	3	
28	甲切 乙切 乙切 1.285 + 1.300 + 2.837	5.422	0.578	3	
29	甲切 5.340	5.340	0.660	1	
30	甲切 乙切 4.326 + 1.550	5.876	0.124	2	
小計3		56.764	3.236	19	

## 切管整理表

管種・管径

ダクタイル鋳鉄管(GX形) φ 300mm × 6.0m

番 号	計 算 式			計 (m)	残管長 (m)	切断工 (口)	備考
	甲切		乙切				
31	3.678	+	1.950	5.628	0.372	2	
	甲切		乙切				
32	2.627	+	1.685	5.922	0.078	3	
			乙切				
33	2.104	+	2.216	4.320	1.680	2	
	甲切		乙切				
34	1.881	+	2.859	5.805	0.195	3	
			乙切				
35	3.200	+	1.759	4.959	1.041	2	
	甲切		乙切				
36	2.200	+	1.090	3.290	2.710	2	
	甲切		乙切				
37	1.666	+	3.000	4.666	1.334	2	
	甲切		乙切				
38	2.789	+	2.512	5.301	0.699	2	
小計4				39.891	8.109	18	
合計				209.172	18.828	83	

工 驗 試 水 通





管明示テープ1m当たり延長

	HPPE	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示無し	φ 200	250.0	5000	4	0.942
天端標示無し	φ 150	180.0	5000	4	0.679
天端標示無し	φ 100	125.0	5000	4	0.471
天端標示無し	φ 75	90.0	5000	4	0.339
天端標示無し	φ 50	63.0	5000	4	0.238
	DIP	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示有り	φ 500	528.0	6000	5	2.073
天端標示有り	φ 450	476.8	6000	5	1.872
天端標示有り	φ 400	425.6	6000	5	1.671
天端標示無し	φ 350	374.0	6000	5	1.469
天端標示無し	φ 300	322.8	6000	5	1.268
天端標示無し	φ 250	271.6	5000	4	1.024
天端標示無し	φ 200	220.0	5000	4	0.829
天端標示無し	φ 150	169.0	5000	4	0.637
天端標示無し	φ 100	118.0	4000	3	0.417
天端標示無し	φ 75	93.0	4000	3	0.329

### 03. 送水管布設工事 橋梁添架形式水管橋架設工

[ 工 事 概 要 ]

ステンレス鋼管                      SUS304/SDP/STK                      300A×400A                      L= 156.8 m    l= 159.2 m

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 橋梁添架形式水管橋架設工

名 称	形 状 寸 法	計 算 式								単 位	数	量
1, 資 材		本管										
保温付曲管	300SUS×400STK 1350L×1315L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400STK 4000L	4.00								4.00	本	4.0
保温付直管	300SUS×400STK 3900L	1.00								1.00	本	1.0
保温付曲管	300SUS×400STK 600L×354L	1.00								1.00	本	1.0
保温付曲管	300SUS×400STK 600L×364L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400STK 1610L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400STK 1600L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管 リングサポート付	300SUS×400SDP 1790L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400SDP 3800L	2.00								2.00	本	2.0
保温付直管 枝付	300SUS×400SDP 3800L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400SDP 4000L	22.00								22.00	本	22.0
保温付直管 リングサポート付	300SUS×400SDP 1650L	2.00								2.00	本	2.0
保温付直管 リングサポート付	300SUS×400SDP 1630L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400SDP 1900L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400SDP 3720L	1.00								1.00	本	1.0
保温付直管	300SUS×400SDP 3400L	1.00								1.00	本	1.0

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 橋梁添架形式水管橋架設工

名 称	形 状 寸 法	計 算 式							単 位	数 量
1, 資 材		本管								
直管 (現場調整管)	300SUS 500L	3.00							3.00	3.0
両ベベル曲管	300SUS 584L×3910L	1.00							1.00	1.0
両ベベル直管	300SUS 4000L	1.00							1.00	1.0
ベローズ型伸縮管	300A×650L ±55	3.00							3.00	3.0
伸縮管保温カバー	φ 490×1093L	3.00							3.00	3.0
伸縮可とう管 (二重管)	300A×400A 2200L ±150	2.00							2.00	2.0
不凍急排型空気弁	SUS304 φ25 10K	1.00							1.00	1.0
空気弁保温ボックス		1.00							1.00	1.0
管接続部保温カバー	φ 400 SDP用	32.00							32.00	32.0
管接続部保温カバー	φ 400 STK用	6.00							6.00	6.0
可動部支持金具	SS400めっき Uバンド・承板・補強プレート	57.00							57.00	57.0
侵入防止柵	SS400+S-1塗装	2.00							2.00	2.0
門扉	SS400+S-1塗装	2.00							2.00	2.0
グレーチング受枠	SS400+S-1塗装 L75*75*6 1995L	121.00	÷	2.00					60.50	61.0
グレーチング	亜鉛メッキ 995L	121.00	÷	1.00					121.00	121.0
サドルグリップ		121.00	×	4 個/グレーチング1枚					484.00	484.0



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 橋梁添架形式水管橋架設工

名 称	形 状 寸 法	計 算 式										単 位	数 量			
2, 労 務		本管											可とう管控除			
保温管据付工	300SUS×φ400 (SDP・STK)	142.83											-1.82	141.01	m	141.0
鋼管据付工	300SUS	8.49												8.49	m	8.5
現場溶接費	300SUS	51.00												51.00	箇所	51.0
接続部カバー設置工	SDP部 保温材込み	32.00												32.00	箇所	32.0
接続部カバー設置工	STK部 溶接・ウレタン注入込み	6.00												6.00	箇所	6.0
外面塗装工	400A ジョイントコート 材工	6.00												6.00	箇所	6.0
外面塗装工	300A ジョイントコート 材工	2.00												2.00	箇所	2.0
伸縮管設置工	300A×650L	3.00												3.00	箇所	3.0
伸縮管保温カバー設置工	φ490×1093L	3.00												3.00	箇所	3.0
伸縮可とう管（二重管）設置工	300A×400A 2200L	2.00												2.00	箇所	2.0
可動部支持金具設置工	穴あけ加工含む	57.00												57.00	箇所	57.0
リングサポート設置工	穴あけ加工含む	4.00												4.00	箇所	4.0
空気弁設置工	SUS304 φ25 10K	1.00												1.00	箇所	1.0
空気弁保温カバー設置工		1.00												1.00	箇所	1.0
グレーチング設置工	受枠設置、穴あけ加工含む	121.00												121.00	m	121.0
X線検査工	1リング/1枚	51.00												51.00	枚	51.0

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 橋梁添架形式水管橋架設工

名 称	形 状 寸 法	計 算 式							単 位	数	量
2, 労 務		本管									
門扉取替工	既設ボルト穴利用	2.00							2.00		2.0
侵入防止柵設置工	扉取替・再塗装	2.00							2.00		2.0
足場工	吊足場 (板張含む)	3.10	×	121.40					376.34	m	376.0
足場工	朝顔 (両側, 板張り含む)	3.10	×	121.40					376.34	m	376.0
支保工	パイプサポート支保	3.10	×	121.40	×	0.90			338.71	空m	339.0
シート養生	防炎シート (粉塵対策), 存置9ヶ月	(0.90	+	0.90	+	3.10)	×	121.40	594.86	m	595.0
素地調整工 (塗替塗装)	1種ケレン: プラスト	1148.80							1148.80	m	1149.0
研削材及びケレンかす回収・積込工		1148.80							1148.80	m	1149.0
防食下地処理 (塗替塗装)	有機ゾンクッチペイント(1層)	1148.80							1148.80	m	1149.0
橋梁塗装工 (塗替塗装)	下塗り, エポキシ樹脂(2層)	1148.80							1148.80	m	1149.0
橋梁塗装工 (塗替塗装)	中塗り, フッ素樹脂, 濃彩	1148.80							1148.80	m	1149.0
橋梁塗装工 (塗替塗装)	上塗り, フッ素樹脂, 濃彩	1148.80							1148.80	m	1149.0
既設歩廊撤去工	縞鋼板	121.00							121.00	m	121.0
管表示シート工		31.76							31.76	m	31.8
	足場工使用日数	115.00	(算出計算書より)	×	1.70	(不稼働率)			195.50	日	196.0









工 驗 試 水 通





管明示テープ1m当たり延長

	HPPE	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示無し	φ 200	250.0	5000	4	0.942
天端標示無し	φ 150	180.0	5000	4	0.679
天端標示無し	φ 100	125.0	5000	4	0.471
天端標示無し	φ 75	90.0	5000	4	0.339
天端標示無し	φ 50	63.0	5000	4	0.238
	DIP	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示有り	φ 500	528.0	6000	5	2.073
天端標示有り	φ 450	476.8	6000	5	1.872
天端標示有り	φ 400	425.6	6000	5	1.671
天端標示無し	φ 350	374.0	6000	5	1.469
天端標示無し	φ 300	322.8	6000	5	1.268
天端標示無し	φ 250	271.6	5000	4	1.024
天端標示無し	φ 200	220.0	5000	4	0.829
天端標示無し	φ 150	169.0	5000	4	0.637
天端標示無し	φ 100	118.0	4000	3	0.417
天端標示無し	φ 75	93.0	4000	3	0.329

## 04. 送水管布設工事 ボックスカルバート上越工

[ 工 事 概 要 ]

ステンレス鋼管                      SUS304/STK      300A×400A      L=    4.0 m                                      1=    5.2 m







# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 ボックスカルバート上越工

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
		②-14	②-15	⑥-1	防護コンクリート	現場打ち枠			
3, 土 工 事									
バックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	0.59	0.66	2.10				3.35	3.0
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	0.44	0.44	1.88				2.76	3.0
残土受入地での処理	フルト <sup>※</sup> 15t級, 排対1次, 普通	0.44	0.44	1.88				2.76	3.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 山砂	0.20	0.20					0.40	0.4
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 発生土	0.15	0.22	0.22				0.59	0.6
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=19cm (1層)	0.53	0.53	3.12				4.18	4.0
路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=14cm (1層)	0.53	0.53	3.12				4.18	4.0
型枠工	小型構造物						5.33	5.33	5.0
コンクリート人力打設	小型構造物, 18-8-40 (普通ボルト), 一般養生						1.21	1.21	1.0
型枠工	鉄筋・無筋構造物						1.32	1.32	1.0
コンクリート人力打設	無筋構造物, 18-8-40 (普通ボルト), 一般養生						0.10	0.10	0.1
縞鋼板	700×700 t=4.5mm						1.00	1.00	1.0
鋼製蓋版設置	40kgを超え170kg以下						1.00	1.00	1.0











工 驗 試 水 通





管明示テープ1m当たり延長

	HPPE	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示無し	φ 200	250.0	5000	4	0.942
天端標示無し	φ 150	180.0	5000	4	0.679
天端標示無し	φ 100	125.0	5000	4	0.471
天端標示無し	φ 75	90.0	5000	4	0.339
天端標示無し	φ 50	63.0	5000	4	0.238
	DIP	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示有り	φ 500	528.0	6000	5	2.073
天端標示有り	φ 450	476.8	6000	5	1.872
天端標示有り	φ 400	425.6	6000	5	1.671
天端標示無し	φ 350	374.0	6000	5	1.469
天端標示無し	φ 300	322.8	6000	5	1.268
天端標示無し	φ 250	271.6	5000	4	1.024
天端標示無し	φ 200	220.0	5000	4	0.829
天端標示無し	φ 150	169.0	5000	4	0.637
天端標示無し	φ 100	118.0	4000	3	0.417
天端標示無し	φ 75	93.0	4000	3	0.329

## 05. 送水管布設工事 スラストブロック工

〔 工 事 概 要 〕

スラストブロック

8 箇所





















## 06. 既設管処理工事

### [ 工 事 概 要 ]

既設管充填工	CIP φ 250	L= 605.0 m
既設送水管撤去	CIP φ 250	L= 108.0 m
	SP 250A	L= 121.0 m
既設配水管撤去	SP 150A	L= 121.0 m
既設外装管撤去	SP 150A	L= 121.0 m



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

既設管処理工事

名 称	形 状 寸 法	計 算 式										単 位	数 量			
		立坑①	立坑②	立坑③	立坑④					充 填	撤 去					
2, 労 務																
既設管充填工	CIP φ250 エアミルク	605.00	*	0.25	*	0.25	*	$\pi/4$					29.70	m <sup>3</sup>	30.0	
鋳鉄管撤去工	φ250	2.00		2.00		2.00		2.00				100.00	108.00	m	108.0	
鋼管撤去工	SP250A											121.00	121.00	m	121.0	
鋼管撤去工	SP100A											242.00	242.00	m	242.0	
鋳鉄管切断工	φ250, エンジンカッター, 既設管撤去時	2.00		2.00		2.00		2.00				16.00	24.00	口	24.0	
鋼管切断工	250A, 既設管撤去時										撤去延長÷6	20.17	20.17	口	21.0	
鋼管切断工	100A, 既設管撤去時										撤去延長÷6	40.33	40.33	口	41.0	
カニカル継手工 (特殊押輪)	φ250	1.00		2.00		2.00		1.00					6.00	口	6.0	
小口径鋼管布設工 (人力)	50A	0.60		0.60		0.60		0.60					2.40	m	2.4	
小口径鋼管切断工	50A	3.00		3.00		3.00		3.00					12.00	口	12.0	
小口径鋼管ねじ切り工	50A	5.00		5.00		5.00		5.00					20.00	口	20.0	
小口径鋼管ねじ込み接合工	50A	3.00		3.00		3.00		3.00					12.00	口	12.0	
止水栓設置工	止水栓のみ φ50	1.00		1.00		1.00		1.00					4.00	箇所	4.0	
スクラップ	下記の合算											12.63	t	12.6		
	CIP φ250	(108,000	×	35.80	)	÷	1000						3.87			
	SP250A, SP100A	(121,000	×	42.40	+	242.00	×	15.00	)	÷	1000		8.76			

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

既設管処理工事

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
3, 土 工 事		撤去⑦-1	立坑①~④				合計		
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	200.00	41.60				241.60	m	240.0
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホ積0.28m3	65.00	26.16				91.16	m2	91.0
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	6.50	1.05				7.55	m3	8.0
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	15.28	2.47				17.75	t	17.8
汚水運搬工	舗装版切断時排水	241.60	/	230.00	*1.8	*0.85	1.61	m3	2.0
汚水処理費	中間処理	1.61	*	1.40	t/m3		2.25	t	2.3
ハックホ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	83.35	43.24				126.59	m3	130.0
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	83.35	7.34				90.69	m3	90.0
残土受入地での処理	フルトサ 15t級, 排対1次, 普通	83.35	7.34				90.69	m3	90.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) 発生土		35.90				35.90	m3	40.0
管路埋戻工	山積0.28m3 (平積0.20m3) RC-40	53.30					53.30	m3	50.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=19cm (1層)		26.16				26.16	m2	26.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=30cm (2層)	65.00					65.00	m2	65.0
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=11cm (1層)		26.16				26.16	m2	26.0
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=25cm (2層)	65.00					65.00	m2	65.0
アスファルト仮舗装工 (人力)	車道・路肩部, t=3cm, 再生密粒度As13		26.16				26.16	m2	26.0





# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

既設管処理工事

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
		県道車道(撤去)	町道車道(立坑)						
4. 舗装本復旧									
舗装版切断工	アスファルト, 15cm以下	200.00	48.56					248.56	250.0
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下, ハックホリ山積0.28m3	400.00	36.84					436.84	437.0
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3, DT4t, L=10.3km, DID無	40.00	1.21					41.21	41.0
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設, アスファルト塊	94.00	2.84					96.84	96.8
汚水運搬工	舗装版切断時排水	248.56	/	230.00	*1.8	*0.85		1.65	2.0
汚水処理費	中間処理	1.65	*	1.40	t/m3			2.31	2.3
ハックホリ掘削積込	山積0.28m3 (平積0.20m3)	214.30	0.26					214.56	210.0
発生土運搬	BH山積0.28m3, DT4t, 運搬距離5.2km, DID無	214.30	0.26					214.56	210.0
不陸整正工	施工幅1.8m以上, 補足材なし		36.84					36.84	37.0
下層路盤工	RC-40, 施工幅1.8m未満, t=30cm (2層)	400.00						400.00	400.0
上層路盤工	M-40, 施工幅1.8m未満, t=25cm (2層)	400.00						400.00	400.0
アスファルト舗装工(機械) 車道・路肩部	1.4m以上, t=4cm, 再生密粒度As13, フライコート		36.84					36.84	37.0
基層工(機械) 車道・路肩部	1.4m以上, t=5cm, 再生粗粒度As20, フライコート	400.00						400.00	400.0
アスファルト舗装工(機械) 車道・路肩部	1.4m以上, t=5cm, 再生密粒度As13, タックコート	400.00						400.00	400.0
区画線工(溶融式)	実線, 15cm, 塗布厚1.0mm	100.00						100.00	100.0
区画線工(溶融式)	破線, 15cm, 塗布厚1.0mm	50.00						50.00	50.0



## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

既設管処理工事

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-1 土工	土工⑦-1 県道車道部 撤去CIPφ250 DP=1.20m	$L = 100.00$	m	100.00
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 100.00$	m	200.00
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m <sup>3</sup>	$0.65 * 100.00$	m <sup>2</sup>	65.00
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,L=10.3km,DID無	$65.00 * 0.10$	m <sup>3</sup>	6.50
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$6.50 * 2.35$	t	15.28
バックホウ掘削積込	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	$(0.65 * 1.37 - 0.057) * 100.00$	m <sup>3</sup>	83.35
発生土運搬	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	83.35	m <sup>3</sup>	83.35
残土受入地での処理	フルト-サ <sup>15</sup> t級,排対1次,普通	83.35	m <sup>3</sup>	83.35
管路埋戻工	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )RC-40	$0.65 * 0.82 * 100.00$	m <sup>3</sup>	53.30
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=30cm(2層)	$0.65 * 100.00$	m <sup>2</sup>	65.00
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=25cm(2層)	$0.65 * 100.00$	m <sup>2</sup>	65.00
基層工(人力)	車道・路肩部,t=5cm,再生粗粒度As20,プライムコート	$0.65 * 100.00$	m <sup>2</sup>	65.00
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=5cm,再生密粒度As13,タックコート	$0.65 * 100.00$	m <sup>2</sup>	65.00

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

既設管処理工事

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
3-2 土工	土工 町道車道部 充填用立坑①～④	$n = 4.00$	箇所	4.00
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * ( 2.13 + 3.07 ) * 4.00 = 41.60$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m3	$2.13 * 3.07 * 4.00 = 26.16$	m2	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3,DT4t,L=10.3km,DID無	$26.16 * 0.04 = 1.05$	m3	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$1.05 * 2.35 = 2.47$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	$( 2.13 * 1.68 - 0.057 ) * 3.07 * 4.00 = 43.24$	m3	
発生土運搬	BH山積0.28m3,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$43.24 - 35.90 = 7.34$	m3	
残土受入地での処理	フルト-サ15t級,排対1次,普通	$7.34 = 7.34$	m3	
管路埋戻工	山積0.28m3(平積0.20m3)発生土	$( 2.13 * 1.39 * 3.07 - 0.057 * 2.00 ) * 4.00 = 35.90$	m3	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=19cm(1層)	$2.13 * 3.07 * 4.00 = 26.16$	m2	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=11cm(1層)	$2.13 * 3.07 * 4.00 = 26.16$	m2	
アスファルト仮舗装工(人力)	車道・路肩部,t=3cm,再生密粒度As13	$2.13 * 3.07 * 4.00 = 26.16$	m2	
土留工(建込簡易設置・撤去工)	H=2.0m	$3.00 * 4.00 = 12.00$	m	
土留工(L)(軽量鋼矢板設置・撤去工)	H=2.0m,機械,両側,質・損料含,支保金属1段	$2.00 * 4.00 = 8.00$	m	

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

既設管処理工事

名 称	形 状 寸 法	計 算 式	単 位	数 量
4-1 本復旧	土工⑦-1 県道車道部 撤去CIPφ250 DP=1.20m	$L= 100.00$ 本復旧幅 $W= 4.00$ $= 100.00$	m	
舗装版切断工	アスファルト,15cm以下	$2 * 100.00$ $= 200.00$	m	
舗装版直接掘削積込	舗装厚10cm以下,バックホウ山積0.28m <sup>3</sup>	$4.00 * 100.00$ $= 400.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,L=10.3km,DID無	$400.00 * 0.10$ $= 40.00$	m <sup>3</sup>	
建設廃棄物処理費	中間処理・再資源化施設,アスファルト塊	$40.00 * 2.35$ $= 94.00$	t	
バックホウ掘削積込	山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20m <sup>3</sup> )	$4.00 * 0.55 - 0.057 * 100.00$ $= 214.30$	m <sup>3</sup>	
発生土運搬	BH山積0.28m <sup>3</sup> ,DT4t,運搬距離5.2km,DID無	$214.30$ $= 214.30$	m <sup>3</sup>	
残土受入地での処理	フルト-サ <sup>®</sup> 15t級,排対1次,普通	$214.30$ $= 214.30$	m <sup>3</sup>	
下層路盤工	RC-40,施工幅1.8m未満,t=30cm(2層)	$4.00 * 100.00$ $= 400.00$	m <sup>2</sup>	
上層路盤工	M-40,施工幅1.8m未満,t=25cm(2層)	$4.00 * 100.00$ $= 400.00$	m <sup>2</sup>	
基層工(機械)車道・路肩部	1.4m以上,t=5cm,再生粗粒度As20,プライムコート	$4.00 * 100.00$ $= 400.00$	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(機械)車道・路肩部	1.4m以上,t=5cm,再生密粒度As13,タックコート	$4.00 * 100.00$ $= 400.00$	m <sup>2</sup>	
区画線工(溶融式)	実線,15cm,塗布厚1.0mm	$100.00$ $= 100.00$	m	
区画線工(溶融式)	破線,15cm,塗布厚1.0mm	$100.00 \div 2$ $= 50.00$	m	
舗装版面取工	t=5cm	$200.00$ $= 200.00$	m	



## 08. 送水管布設工事 排水管

### [ 工 事 概 要 ]

ダクタイル鋳鉄管	DIP(GX) φ100	L= 3.2 m	l= 3.2 m
ダクタイル鋳鉄管	DIP(K) φ100	L= 6.5 m	l= 6.6 m
耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP φ100	L= 0.9 m	l= 2.4 m



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 排水管

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
		NO. 1+13.50 排水	NO. 21+2.46 排水	NO. 35+1.50 排水	切管				
1, 資 材									
ダクタイル鋳鉄管(直管)	GX形 φ100×4.0m S種 内面球キ粉体				1.00			1.00	本 1.0
G-Link	GX形 φ100		1.00	1.00				2.00	個 2.0
ダクタイル鋳鉄管(接合材料)	GX形 φ100	2.00	1.00	1.00				4.00	個 4.0
ダクタイル鋳鉄管(直管)	K形 φ100×4.0m 3種 内面球キ粉体				2.00			2.00	本 2.0
ダクタイル鋳鉄管(曲管)内面球キ粉体	K形 φ100×45°		2.00					2.00	個 2.0
特殊押輪	K形 φ100		3.00	1.00				4.00	個 4.0
GX形仕切弁(受挿)	φ100	1.00	1.00	1.00				3.00	基 3.0
ハット筐(台座共)				1.00				1.00	組 1.0
ネジ式仕切弁筐(台座共)	DP=1200 φ100		1.00					1.00	組 1.0
ネジ式仕切弁筐(台座共)	DP=1750 φ100	1.00						1.00	組 1.0
水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管	φ100×4.0m(プレセント)	1.00						1.00	本 1.0
HITSエルボ	φ100	2.00						2.00	個 2.0
VCジョイント	φ100	1.00						1.00	個 1.0
埋設管表示テープ	胴巻きのみ	9.80	×0.417	+	2.40	×0.430		5.12	m 5.1
埋設管表示シート	ビニル	1.73	4.20	3.73				9.66	m 9.7
埋設管表示シート	アルミ	0.90						0.90	m 0.9



# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

送水管布設工事 排水管

名 称	形 状 寸 法	計 算 式							単 位	数 量		
		NO. 1+13.50 排水	NO. 21+2.46 排水	NO. 35+1.50 排水		切管						
2, 労 務									バルブ控除			
鋳鉄管布設工 (機械力)	φ100, (クレーン付トラック4t積, 2.9t吊)	1.73	4.35	3.73					-1.47	8.34	m	8.3
GX継手接合工 (異形管受口部)	φ100	2.00	1.00	1.00						4.00	口	4.0
GX継手接合工 (G-Link)	φ100		1.00	1.00						2.00	口	2.0
メカニカル継手工 (特殊押輪)	φ100	1.00	3.00	1.00						5.00	口	5.0
鋳鉄管切断工	φ100, エンジンカッター					5.00				5.00	口	5.0
仕切弁設置工 (機械力)	φ100以下, クレーン付トラック4t積・2.9t吊	1.00	1.00	1.00						3.00	基	3.0
仕切弁筐設置工	ハット型筐			1.00						1.00	組	1.0
仕切弁筐設置工	ネジ式型筐	1.00	1.00							2.00	組	2.0
ポリエチレンスリーブ被覆工	φ100	1.73	4.35	3.73						9.81	m	9.8
硬質塩化ビニル管布設工	φ100	2.40								2.40	m	2.4
TS継手工 (1口)	φ100	4.00								4.00	口	4.0
RR継手工 (離脱防止付)	φ100	1.00								1.00	口	1.0
管切断工 (VP)	φ100	3.00								3.00	口	3.0
管表示テープ工	DIP φ100 胴巻きのみ	1.73	4.35	3.73						9.81	m	9.8
管表示テープ工	VP, 管表示テープ・ロケーションワイヤー	2.40								2.40	m	2.4
管表示シート工		2.63	4.20	3.73						10.56	m	10.6

















切管整理表

管種・管径      ダクタイル鋳鉄管(GX形)    φ100mm ×      4.0m

番 号	計 算 式	計 (m)	残管長 (m)	切断工 (口)	備考
1	乙切 + 1.000	1.000	3.000	1	
合計		1.000	3.000	1	

切管整理表

管種・管径

ダクタイル鋳鉄管(K形)

φ 100mm ×

4.0m

番 号	計 算 式			計 (m)	残管長 (m)	切断工 (口)	備考
1	甲切 2.074	+	乙切 0.503	2.577	1.423	2	
2	甲切 2.500	+	乙切 0.500	3.000	1.000	2	
合計				5.577	2.423	4	

管明示テープ1m当たり延長

	HPPE	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示無し	φ 200	250.0	5000	4	0.942
天端標示無し	φ 150	180.0	5000	4	0.679
天端標示無し	φ 100	125.0	5000	4	0.471
天端標示無し	φ 75	90.0	5000	4	0.339
天端標示無し	φ 50	63.0	5000	4	0.238
	DIP	管直径 (mm)	有効長 (mm)	明示本数	1m当たり延長
天端標示有り	φ 500	528.0	6000	5	2.073
天端標示有り	φ 450	476.8	6000	5	1.872
天端標示有り	φ 400	425.6	6000	5	1.671
天端標示無し	φ 350	374.0	6000	5	1.469
天端標示無し	φ 300	322.8	6000	5	1.268
天端標示無し	φ 250	271.6	5000	4	1.024
天端標示無し	φ 200	220.0	5000	4	0.829
天端標示無し	φ 150	169.0	5000	4	0.637
天端標示無し	φ 100	118.0	4000	3	0.417
天端標示無し	φ 75	93.0	4000	3	0.329

安 全 費



数量計算書

小野田系統送水管布設替工事

名称	形状寸法	数量								日当り施工量	単位	所要日数							
		1工区		2工区		ボックスカルバート上越工		スラストブロック					既設管処理		排水管		合計		
		仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧						
労務	鑄鉄管布設工 φ300	420.20		1,500.30										1,920.50	÷	38.0	m	50.54	
	鋼管布設工 φ300					5.20								5.20	÷	38.0	m	0.14	
	GX継手 φ300	110.00		391.00										501.00	÷	11.0	口	45.55	
	鑄鉄管撤去工 φ250									108.00				108.00	÷	66.0	m	1.64	
	カナル継手 φ250									6.00				6.00	÷	13.0	口	0.46	
	鑄鉄管布設工 φ100													8.30	÷	48.0	m	0.17	
	GX継手 φ100													6.00	÷	20.0	口	0.30	
	舗装切断工 15cm以下	380.00	200.00	1,250.00	640.00						240.00				2,710.00	÷	230.00	m	11.78
	舗装取り壊し工 0.28㎡BHO 10cm以下	135.00	672.00	485.00	2,220.00						91.00				3,603.00	÷	194.0	㎡	18.57
	機械掘削工	400.00	1.35	1,300.00	40.00	3.00					130.00		10.00	1,884.35	÷	59.0	㎡	31.94	
埋戻工	280.00		760.00		0.60					90.00		8.00	1,138.60	÷	33.0	㎡	34.50		
土工	上層路盤工 1.8m未満 15cm以下	135.00		4,324.00						26.00				4,485.00	÷	222.0	㎡	20.20	
	上層路盤工 1.8m未満 30cm以下			12.00	64.00					65.00				141.00	÷	111.0	㎡	1.27	
	路盤工 1.8m未満 20cm以下	480.00		1,684.00		8.00				26.00		14.00	2,212.00	÷	222.0	㎡	9.96		
	路盤工 1.8m未満 40cm以下			12.00	64.00					65.00				141.00	÷	111.0	㎡	1.27	
	上層路盤工 1.8m以上 15cm以下			21.00										21.00	÷	500.0	㎡	0.04	
	路盤工 1.8m以上 20cm以下			99.00										99.00	÷	500.0	㎡	0.20	
	不陸整正工 1.8m以上		672.00		2,160.00									2,832.00	÷	625.00	㎡	4.53	
	仮復旧工 人力 5cm以下	135.00		497.00							156.00			788.00	÷	250.0	㎡	3.15	
	表層工 機械 車道 1.4m未満 5cm														250.0	÷		㎡	
	表層工 機械 車道 1.4m以上 5cm		672.00		2,288.00									2,960.00	÷	1,300.0	㎡	2.28	
	型枠工 無筋構造物						1.30							1.30	÷	38.0	㎡	0.03	
	型枠工 小型構造物					5.30		95.00						100.30	÷	15.0	㎡	6.69	



小野田系統送水管布設替工事 数量計算書

名称	形状寸法	数量										日当り施工量	単位	所要日数				
		1工区		2工区		ボックスカルバート上越工		スラストブロック工		既設管処理					排水管	合計		
		仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧	本復旧	仮復旧						
コンクリート人力打設 無筋構造物						0.10							0.10	÷	4.0	m	0.03	
コンクリート人力打設 小型構造物						1.20							46.00	÷	5.0	m	9.44	
軽量鋼矢板工 建て込み H=1.5				4.40									4.40	÷	59.0	m	0.07	
軽量鋼矢板工 引き抜き H=1.5				4.40									4.40	÷	111.0	m	0.04	
軽量鋼矢板工 建て込み H=2.0				16.70					8.00				24.70	÷	50.0	m	0.49	
軽量鋼矢板工 引き抜き H=2.0				16.70					8.00				24.70	÷	111.0	m	0.22	
軽量鋼矢板工 建て込み H=2.5				8.10								2.60	10.70	÷	42.0	m	0.25	
軽量鋼矢板工 引き抜き H=2.5				8.10								2.60	10.70	÷	111.0	m	0.10	
軽量鋼矢板工 建て込み H=3.0		6.40		5.10									11.50	÷	36.00	m	0.32	
軽量鋼矢板工 引き抜き H=3.0		6.40		5.10									11.50	÷	100.00	m	0.12	
軽量金属製支保材設置 1段 (軽量金属腹起、水圧式切梁)				24.70									2.60	27.30	÷	167.0	m	0.16
軽量金属製支保材撤去 1段 (軽量金属腹起、水圧式切梁)				24.70									2.60	27.30	÷	200.0	m	0.14
軽量金属製支保材設置 2段 (軽量金属腹起、水圧式切梁)		6.40		7.50									13.90	÷	83.0	m	0.17	
軽量金属製支保材撤去 2段 (軽量金属腹起、水圧式切梁)		6.40		7.50									13.90	÷	100.0	m	0.14	
建込簡易土留工 建て込み H=2.0		111.70		143.70					12.00				267.40	÷	50.0	m	5.35	
建込簡易土留工 引き抜き H=2.0		111.70		143.70					12.00				267.40	÷	83.0	m	3.22	
建込簡易土留工 建て込み H=2.5				17.70									17.70	÷	43.0	m	0.41	
建込簡易土留工 引き抜き H=2.5				17.70									17.70	÷	71.0	m	0.25	
覆工板・覆工受桁 設置 700m2以下				60.00									60.00	÷	34.0	m <sup>2</sup>	1.76	
覆工板・覆工受桁 撤去 700m2以下				60.00									60.00	÷	56.0	m <sup>2</sup>	1.07	
合計																	268.96	
																	269.00	

土 留 材 賃 料

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

土留材質料

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
		通常部・排水管	既設管処理	スラストブロック					
1-1, 賃料									
軽量鋼矢板 賃料日数	H=2.0m	11.00					11.00	日	11.0
軽量鋼矢板 賃料日数	H=2.5m 1段	10.00					10.00	日	10.0
軽量鋼矢板 賃料日数	H=2.5m 2段	10.00					10.00	日	10.0
軽量鋼矢板 賃料日数	H=3.0m	13.00					13.00	日	13.0
軽量鋼矢板 賃料日数	H=2.0m 既設管処理		25.00				25.00	日	25.0
軽量鋼矢板 賃料日数	H=1.5m スラストブロック			30.00			30.00	日	30.0
軽量鋼矢板 賃料日数	H=2.0m スラストブロック			55.00			55.00	日	55.0
軽量鋼矢板 賃料日数	H=2.5m 1段 スラストブロック			22.00			22.00	日	22.0
軽量鋼矢板使用重量	H=2.0m	1.90					1.90	t	1.9
軽量鋼矢板使用重量	H=2.5m 1段	0.50					0.50	t	0.5
軽量鋼矢板使用重量	H=2.5m 2段	0.40					0.40	t	0.4
軽量鋼矢板使用重量	H=3.0m	2.30					2.30	t	2.3
軽量鋼矢板使用重量	H=2.0m 既設管処理		0.90				0.90	t	0.9
軽量鋼矢板 使用重量	H=1.5m スラストブロック			0.80			0.80	t	0.8
軽量鋼矢板使用重量	H=2.0m スラストブロック			1.70			1.70	t	1.7
軽量鋼矢板使用重量	H=2.5m 1段 スラストブロック			1.40			1.40	t	1.4
軽量鋼矢板 使用回数	H=2.0m	1.30					1.30	回	2.0

# 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

土留材質料

名 称	形 状 寸 法	計 算 式				単 位	数 量
		通常部	既設管処理	スラストブロック			
1-2, 賃料							
軽量鋼矢板 使用回数	H=2.5m 1段	2.20				2.20	3.0
軽量鋼矢板 使用回数	H=2.5m 2段	2.00				2.00	2.0
軽量鋼矢板 使用回数	H=3.0m	1.80				1.80	2.0
軽量鋼矢板 使用回数	H=2.0m 既設管処理		2.00			2.00	2.0
軽量鋼矢板 使用回数	H=1.5m スラストブロック			2.00		2.00	2.0
軽量鋼矢板 使用回数	H=2.0m スラストブロック			4.00		4.00	4.0
軽量鋼矢板 使用回数	H=2.5m 1段 スラストブロック			1.00		1.00	1.0
建込簡易土留 賃料日数	H=2.0m	53.00				53.00	53.0
建込簡易土留 賃料日数	H=2.5m	13.00				13.00	13.0
建込簡易土留 賃料日数	H=2.0m 既設管処理	19.00				19.00	19.0
建込簡易土留 使用重量	H=2.0m	12.00				12.00	12.0
建込簡易土留 使用重量	H=2.5m	14.60				14.60	14.6
建込簡易土留 使用重量	H=2.0m 既設管処理	12.00				12.00	12.0
建込簡易土留 使用回数	H=2.0m	8.60				8.60	9.0
建込簡易土留 使用回数	H=2.5m	0.60				0.60	1.0
建込簡易土留 使用回数	H=2.0m 既設管処理	2.00				2.00	2.0

## 数 量 計 算 書

小野田系統送水管布設替工事

土留材質料

名 称	形 状 寸 法	計 算 式						単 位	数 量
		通常部	既設管処理	スラストブロック					
1-3, 賃料									
覆工板・受桁 使用日数	3.0m×1.0m×3枚				22.00	48.00	23.00	93.00	93.0
覆工板使用重量	3.0m×1.0m			3000.00		÷	1000	3.00	3.0
受桁使用重量	H-250			800.00		÷	1000	0.80	0.8
溝形鋼	[-200×80×7.5			2066.00		÷	1000	2.07	2.1
覆工板・受桁 使用回数					2.00	4.00	1.00	7.00	7.0
スクラップ								2.07	2.1
仮設材運搬	L=61km 往復	上記の重量を合算（溝形鋼除く）							52.3

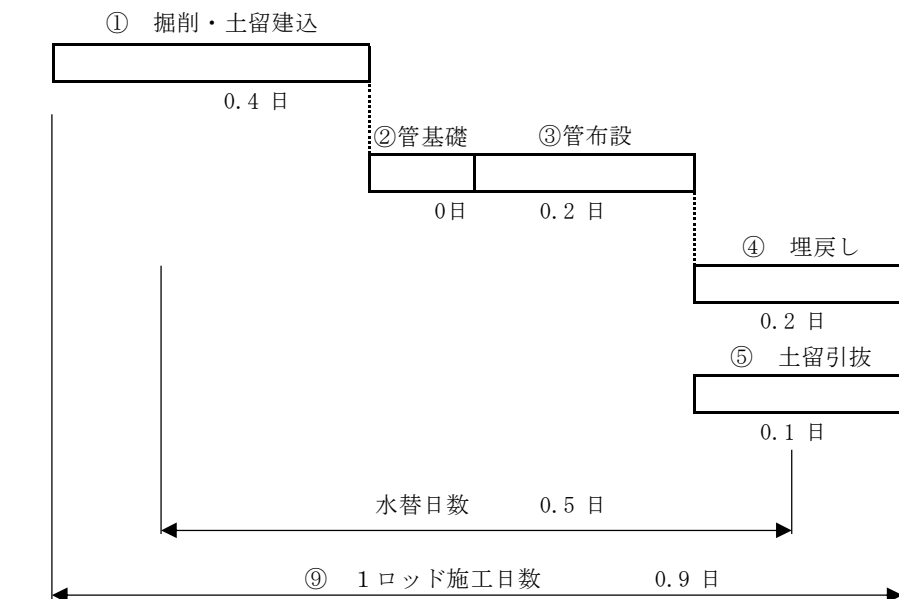


## 軽量鋼矢板土留工供用日数算出根拠

軽量鋼矢板土留 H=2.0 m 係数 = 7.90 m / 9.60 m = 0.823

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	7.9m当り 数量	1日当り 作業量	1m当り 実日数	実日数 小計
① 掘削 ・ 土留工	機械掘削	m3	13.34	0.823	10.98	59.00	0.19	0.4
	矢板建込	m	9.60	0.823	7.90	50.00	0.16	
	支保設置 1段	m	9.60	0.823	7.90	167.00	0.05	
② 管基礎	管基礎	m3		0.823				
③ 管布設	布設	m	9.60	0.823	7.90	38.00	0.21	0.2
	継手	口		0.823				
	不断水	箇所			メーカー聴取 による			
④ 埋戻し	管廻り	m3	2.86	0.823	2.35	33.00	0.07	0.2
	良質土・砕石	m3	6.91	0.823	5.69	33.00	0.17	
⑤ 土留工	矢板引抜	m	9.60	0.823	7.90	111.00	0.07	0.1
	支保撤去 1段	m	9.60	0.823	7.90	200.00	0.04	
⑥覆工板 ・受桁	設置	m2		0.823		34.00		
⑦ 覆工板 開閉	開閉	m2		0.823		36.00		
⑧覆工板 ・受桁	撤去	m2		0.823		56.00		

作業フロー



覆工板開閉回数：⑩ = ⑨ (少数切捨) = 1 回 (日)

・ 不稼働係数：K = 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)

・ 使用回数：N = 9.60 ÷ 7.90 = 1.3 回

・ 矢板損料日数：D = 5日 + (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K + 4日 = 11 日

覆工板等賃料日数：D = (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K = 2 日

・ 軽量鋼矢板重量：W = 7.90 m × 2.00 m × 2 × 0.0592 t/m<sup>2</sup> = 1.9 t

・ 軽量支保材

アルミ製腹起(100~120mm×120~130mm) L=4.0m 1式 1段

水圧サポート(450~650mm) 1式

水圧サポート(2000~2700mm) 1式

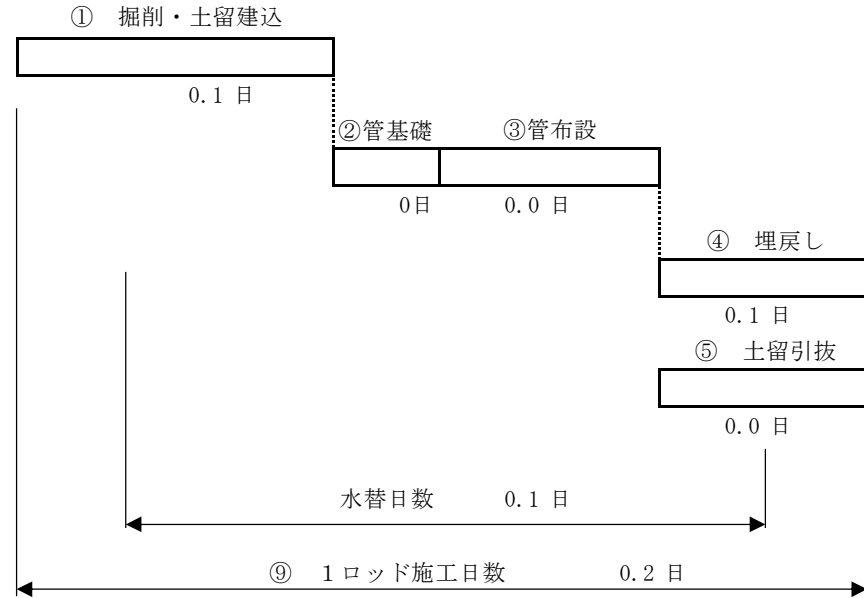
水圧手動ポンプ(タンク水量15~19L) 1式

# 軽量鋼矢板土留工供用日数算出根拠

軽量鋼矢板土留 H=2.50 m 係数 = 1.70 m / 3.60 m = 0.472

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	1.7m当り 数量	1日当り 作業量	1m当り 実日数	実日数 小計
① 掘削 ・ 土留工	機械掘削	m3	6.14	0.472	2.90	59.00	0.05	0.1
	矢板建込	m	3.60	0.472	1.70	42.00	0.04	
	支保設置 1段	m	3.60	0.472	1.70	167.00	0.01	
② 管基礎	管基礎	m3		0.472				
③ 管布設	布設	m	3.60	0.472	1.70	38.00	0.04	0.0
	継手	口		0.472				
	不断水	箇所			メーカー聴取 による			
④ 埋戻し	管廻り	m3	0.87	0.472	0.41	33.00	0.01	0.1
	良質土・砕石	m3	4.13	0.472	1.95	33.00	0.06	
⑤ 土留工	矢板引抜	m	3.60	0.472	1.70	111.00	0.02	0.0
	支保撤去 1段	m	3.60	0.472	1.70	200.00	0.01	
⑥覆工板 ・受桁	設置	m2		0.472		34.00		
⑦ 覆工板 開閉	開閉	m2		0.472		36.00		
⑧覆工板 ・受桁	撤去	m2		0.472		56.00		

作業フロー



- 覆工板開閉回数：⑩ = ⑥ (少数切捨) = 1 回 (日)
- 不稼働係数：K = 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)
- 使用回数：N = 3.60 ÷ 1.70 = 2.2 回
- 矢板損料日数：D = 5日 + (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K + 4日 = 10 日
- 覆工板等賃料日数：D = (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K = 1 日
- 軽量鋼矢板重量：W = 1.70 m × 2.50 m × 2 × 0.0592 t/m<sup>2</sup> = 0.5 t
- 軽量支保材
  - アルミ製腹起(100~120mm×120~130mm) L=2.0m 1式 1段
  - 水圧サポート(450~650mm) 1式
  - 水圧サポート(2000~2700mm) 1式
  - 水圧手動ポンプ(タンク水量15~19L) 1式

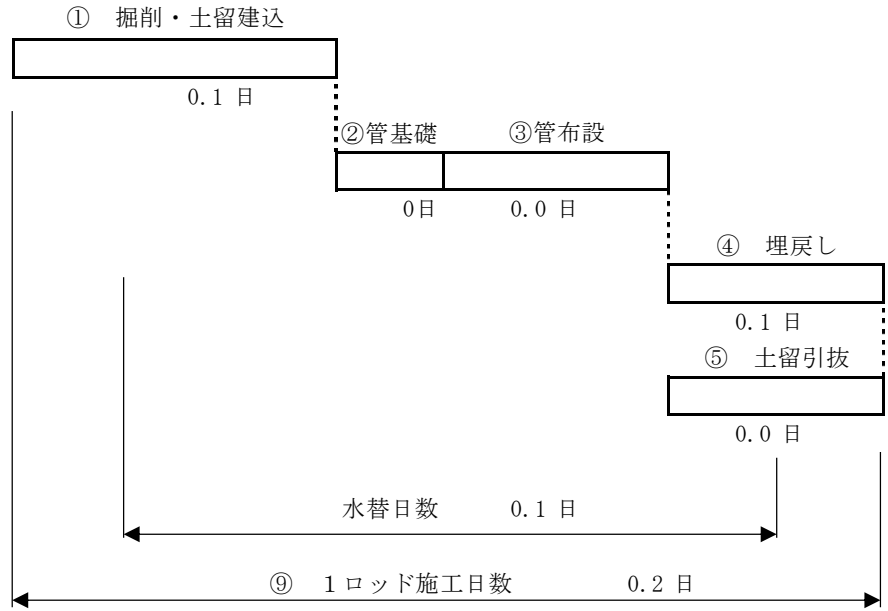


# 軽量鋼矢板土留工供用日数算出根拠

軽量鋼矢板土留 H=2.50 m 係数= 1.20 m / 2.40 m = 0.500

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	1.2m当り数量	1日当り作業量	1m当り実日数	実日数小計
① 掘削・土留工	機械掘削	m3	4.51	0.500	2.26	59.00	0.04	0.1
	矢板建込	m	2.40	0.500	1.20	42.00	0.03	
	支保設置 2段	m	2.40	0.500	1.20	83.00	0.01	
② 管基礎	管基礎	m3		0.500				
③ 管布設	布設	m	2.40	0.500	1.20	38.00	0.03	0.0
	継手	口		0.500				
	不断水	箇所			メーカー聴取による			
④ 埋戻し	管廻り	m3	0.72	0.500	0.36	33.00	0.01	0.1
	良質土・碎石	m3	2.97	0.500	1.49	33.00	0.05	
⑤ 土留工	矢板引抜	m	2.40	0.500	1.20	111.00	0.01	0.0
	支保撤去 2段	m	2.40	0.500	1.20	100.00	0.01	
⑥ 覆工板・受桁	設置	m2		0.500		34.00		
⑦ 覆工板開閉	開閉	m2		0.500		36.00		
⑧ 覆工板・受桁	撤去	m2		0.500		56.00		

作業フロー



覆工板開閉回数：⑩ = ⑨ (少数切捨) = 1 回 (日)

不稼働係数：K = 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)

使用回数：N = 2.40 ÷ 1.20 = 2 回

矢板損料日数：D = 5日 + (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K + 4日 = 10 日

覆工板等賃料日数：D = (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K = 1 日

軽量鋼矢板重量：W = 1.20 m × 2.50 m × 2 × 0.0592 t/m<sup>2</sup> = 0.4 t

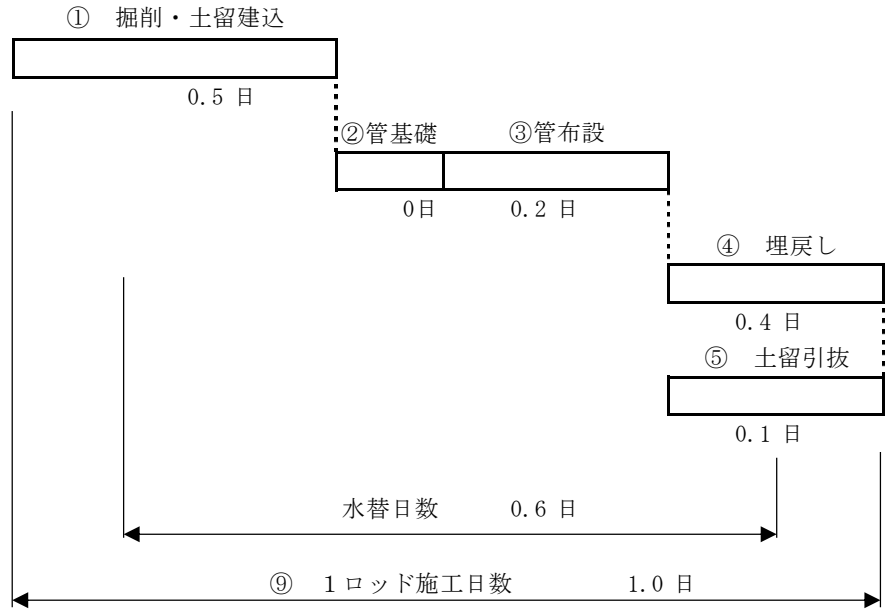
- 軽量支保材
- アルミ製腹起(100~120mm×120~130mm) L=3.0m 1式 2段
  - 水圧サポート(450~650mm) 1式
  - 水圧手動ポンプ(タンク水量15~19L) 1式

# 軽量鋼矢板土留工供用日数算出根拠

軽量鋼矢板土留 H=3.0 m 係数= 6.40 m / 11.50 m = 0.557

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	6.4m当り数量	1日当り作業量	1m当り実日数	実日数小計
① 掘削・土留工	機械掘削	m3	25.49	0.557	14.20	59.00	0.24	0.5
	矢板建込	m	11.50	0.557	6.41	36.00	0.18	
	支保設置 2段	m	11.50	0.557	6.41	83.00	0.08	
② 管基礎	管基礎	m3		0.557				
③ 管布設	布設	m	11.50	0.557	6.41	38.00	0.17	0.2
	継手	口		0.557				
	不断水	箇所			メーカー聴取による	1.00		
④ 埋戻し	管廻り	m3	3.43	0.557	1.91	33.00	0.06	0.4
	良質土・碎石	m3	17.96	0.557	10.00	33.00	0.30	
⑤ 土留工	矢板引抜	m	11.50	0.557	6.41	100.00	0.06	0.1
	支保撤去 2段	m	11.50	0.557	6.41	100.00	0.06	
⑥ 覆工板・受桁	設置	m2		0.557		34.00		
⑦ 覆工板開閉	開閉	m2		0.557		36.00		
⑧ 覆工板・受桁	撤去	m2		0.557		56.00		

作業フロー



覆工板開閉回数:  $\text{⑩} = \text{⑨} (\text{少数切捨}) = 1 \text{ 回 (日)}$

不稼働係数:  $K = 1.7$  (休日・祝日・作業不可能雨天日)

使用回数:  $N = 11.50 \div 6.40 = 1.8 \text{ 回}$

矢板損料日数:  $D = 5 \text{ 日} + (\text{⑥} + (\text{⑨} + \text{⑩} \times \text{⑦}) \times N + \text{⑧}) \times K + 4 \text{ 日} = 13 \text{ 日}$

覆工板等賃料日数:  $D = (\text{⑥} + (\text{⑨} + \text{⑩} \times \text{⑦}) \times N + \text{⑧}) \times K = 4 \text{ 日}$

軽量鋼矢板重量:  $W = 6.40 \text{ m} \times 3.00 \text{ m} \times 2 \times 0.0592 \text{ t/m}^2 = 2.3 \text{ t}$

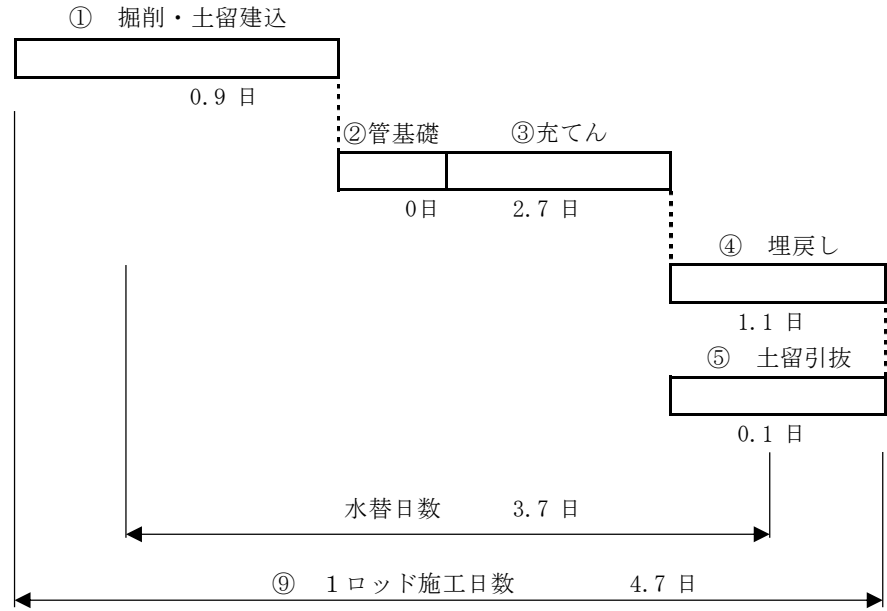
- 軽量支保材
- アルミ製腹起 (100~120mm×120~130mm) L=4.0m 1式 2段
  - 水圧サポート (450~650mm) 1式
  - 水圧手動ポンプ (タンク水量15~19L) 1式

## 軽量鋼矢板土留工供用日数算出根拠（既設管処理 立坑）

軽量鋼矢板土留 H=2.0 m 係数= 4.00 m / 8.00 m = 0.500

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	4.0m当り 数量	1日当り 作業量	1m当り 実日数	実日数 小計
① 掘削 ・ 土留工	機械掘削	m3	86.49	0.500	43.25	59.00	0.73	0.9
	矢板建込	m	16.00	0.500	8.00	50.00	0.16	
	支保設置 1段	m	16.00	0.500	8.00	167.00	0.05	
② 管基礎	管基礎	m3		0.500				
③ 充てん工	充てん	m3	108.24	0.500	54.12	20.00	2.71	2.7
	継手	口		0.500				
	不断水	箇所			メーカー聴取 による			
④ 埋戻し	管廻り	m3		0.500		33.00		1.1
	良質土・砕石	m3	71.80	0.500	35.90	33.00	1.09	
⑤ 土留工	矢板引抜	m	16.00	0.500	8.00	111.00	0.07	0.1
	支保撤去 1段	m	16.00	0.500	8.00	200.00	0.04	
⑥覆工板 ・受桁	設置	m2		0.500		34.00		
⑦ 覆工板 開閉	開閉	m2		0.500		36.00		
⑧覆工板 ・受桁	撤去	m2		0.500		56.00		

作業フロー



覆工板開閉回数：⑩=⑨(少数切捨)= 4回(日)

※覆工板は建込簡易土留で計上

・不稼働係数：K = 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)

・使用回数：N = 8.00 ÷ 4.00 = 2回

・矢板損料日数：D = 5日 + (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K + 4日 = 25日

・覆工板等賃料日数：D = (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K = 16日

・軽量鋼矢板重量：W = 4.00 m × 2.00 m × 2 × 0.0592 t/m<sup>2</sup>  
(同時に2箇所使用) = 0.9 t

・軽量支保材

アルミ製腹起(100~120mm×120~130mm) L=2.0m 1式 1段  
水圧サポート(2600~3100mm) 1式  
水圧手動ポンプ(タンク水量15~19L) 1式

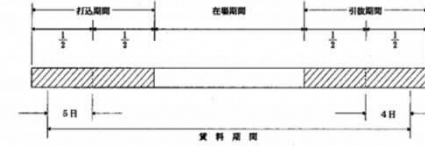


## スラストブロック施工箇所 土留工供用日数算出根拠

軽量鋼矢板土留 H=1.50 m

施工フロー	工 種	単位	実 数 量		1日当り 作 業 量	実 日 数	実 日 数 小 計
①覆工板 ・受桁	設置	m2	18.00		34.00	0.5	0.5
② 掘 削 ・ 土 留 工	機械掘削	m3	19.12		59.00	0.3	0.4
	人力掘削	m3			2.40		
	矢板建込	m	4.40		59.00	0.1	
	横矢板設置 支保設置 1段	m2 m	 4.40		 167.00	 	
③ コンクリート防護							11.0
	型枠	m2	14.20		38.00	0.4	
	コンクリート 養生	m3 回	4.98 2.00	不稼働係数 考慮なし	8.00 5日/回	0.6 10.0	
④ 管 布 設	布設	m	4.40		38.00	0.1	0.1
⑤ 覆工板 開閉	開閉	m2	18.00	18m2×1回	36.00	0.5	0.5
⑥ 埋 戻 し	山砂	m3			33.00		0.2
	良質土・碎石	m3	7.14		33.00	0.2	
⑦ 土 留 工	矢板引抜	m	4.40		111.00	0.04	0.06
	支保撤去 1段	m	4.40		200.00	0.02	
⑧覆工板 ・受桁	撤去	m2	18.00		56.00	0.3	0.3

4) 鋼矢板の賃料期間の算定  
鋼矢板の賃料期間の算定については、下記を標準とする。



賃料期間(日) = (打込期間×1/2) + (在場期間) + (引抜期間×1/2) + (5日+4日)

- (注) 1. 仮設材H杭についても同様の扱いにする。  
2. 土留、締切、路面覆工等に使用される切梁腹起し覆工板については打込(引抜)日数を設置(撤去)日数と読みかえ同様の扱いとする。  
3. 損料材についても同様の扱いとする。

日平均気温	普通 ポルトランドセメント	早強 ポルトランドセメント	混合セメントB種
15℃以上	5日	3日	7日
10℃以上	7日	4日	9日
5℃以上	9日	5日	12日

- ・不稼働係数 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)
- ・スラストブロック設置箇所数 (土留・覆工板使用回数) 2箇所

1 覆工板・受桁損料 5 + ((①/2 + ②~⑦ + ⑧)/2) × 不稼働係数 + 4

・損料日数 5 + 12.7 × 1.7 = 22 日  
※転用するため準備・撤去は考慮しない。

2 軽量鋼矢板 5 + ((②/2 + ③~⑥ + ⑦)/2) × 不稼働係数 + 4

・損料日数 5 + 12.1 × 1.7 + 4 = 30 日

・重量(軽量鋼) 4.40 m × 1.50 m × 2 × 0.059 t/m<sup>2</sup> = 0.8 t

・軽量支保材  
アルミ製腹起(100~120mm×120~130mm) L=3.0m 1式 1段  
水圧サポート(2000~2700mm) 1式  
水圧手動ポンプ(タンク水量15~19L) 1式

3 覆工板開閉回数 ②~⑦ (養生・覆工板開閉除く)

・回数 1 回

・開閉面積 18.0 m<sup>2</sup> × 1 回 = 18 m<sup>2</sup>

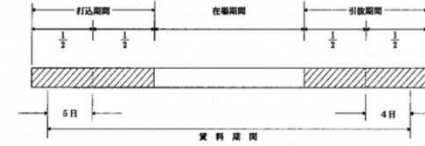
## スラストブロック施工箇所 土留工供用日数算出根拠

軽量鋼矢板土留 H=2.0 m

施工フロー	工 種	単位	実 数 量		1日当り 作 業 量	実 日 数	実 日 数 小 計
①覆工板 ・受桁	設置	m2	27.00		34.00	0.8	0.8
② 掘 削 ・ 土 留 工	機械掘削	m3	37.40		59.00	0.6	0.7
	人力掘削	m3			2.40		
	矢板建込	m	7.10		50.00	0.1	
	横矢板設置 支保設置 1段	m2 m	 7.10		24.80 167.00		
③ コンクリート防護							22.6
	型枠	m2	34.82		38.00	0.9	
	コンクリート	m3	13.21		8.00	1.7	
	養生	回	4.00	不稼働係数 考慮なし	5日/回	20.0	
④ 管 布 設	布設	m	7.10		38.00	0.2	0.2
⑤ 覆工板 開閉	開閉	m2	108.00	27m2×4回	36.00	3.0	3.0
⑥ 埋 戻 し	山砂	m3			33.00		0.4
	良質土・碎石	m3	12.40		33.00	0.4	
⑦ 土 留 工	矢板引抜	m	7.10		111.00	0.06	0.10
	支保撤去 1段	m	7.10		200.00	0.04	
⑧覆工板 ・受桁	撤去	m2	27.00		56.00	0.5	0.5

### 4) 鋼矢板の賃料期間の算定

鋼矢板の賃料期間の算定については、下記を標準とする。



$$\text{賃料期間 (日)} = (\text{打込期間} \times 1/2) + (\text{在場期間}) + (\text{引抜期間} \times 1/2) + (5\text{日} + 4\text{日})$$

- (注) 1. 仮設材H杭についても同様の扱いにする。  
 2. 土留、締切、路面覆工等に使用される切梁腹起し覆工板については打込(引抜)日数を設置(撤去)日数と読みかえ同様の扱いとする。  
 3. 損料材についても同様の扱いとする。

日平均気温	普通 ポルトランドセメント	早強 ポルトランドセメント	混合セメントB種
15℃以上	5日	3日	7日
10℃以上	7日	4日	9日
5℃以上	9日	5日	12日

- ・不稼働係数 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)
- ・スラストブロック設置箇所数 (土留・覆工板使用回数) 4箇所

1 覆工板・受桁損料  $5 + ((1)/2 + (2) \sim (7) + (8)/2) \times \text{不稼働係数} + 4$

・損料日数  $27.7 \times 1.7 = 48$  日  
 ※転用するため準備・撤去は考慮しない。

2 軽量鋼矢板  $5 + ((2)/2 + (3) \sim (6) + (7)/2) \times \text{不稼働係数} + 4$

・損料日数  $5 + 26.6 \times 1.7 + 4 = 55$  日

・重量 (軽量鋼)  $7.10 \text{ m} \times 2.00 \text{ m} \times 2 \times 0.059 \text{ t/m}^2 = 1.7 \text{ t}$

- ・軽量支保材  
 アルミ製腹起(100~120mm×120~130mm) L=4.0m 1式 1段  
 水圧サポート(2000~2700mm) 1式  
 水圧手動ポンプ(タンク水量15~19L) 1式

3 覆工板開閉回数 (2)~(7) (養生・覆工板開閉除く)

・回数 4回

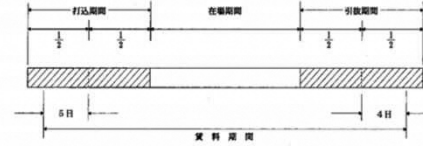
・開閉面積  $27.0 \text{ m}^2 \times 4 \text{ 回} = 108 \text{ m}^2$

## スラストブロック施工箇所 土留工供用日数算出根拠

軽量鋼矢板土留 H=2.50 m

施工フロー	工種	単位	実数量		1日当り 作業量	実日数	実日数 小計
①覆工板 ・受桁	設置	m2	15.00		34.00	0.4	0.4
② 掘削 ・ 土留工	機械掘削	m3	27.39		59.00	0.5	0.6
	人力掘削	m3			2.40		
	矢板建込	m	4.70		50.00	0.1	
	横矢板設置 支保設置 1段	m2 m	 4.70		24.80 167.00		
③ コンクリート防護							5.8
	型枠	m2	10.38		38.00	0.3	
	コンクリート 養生	m3 回	3.91 1.00	不稼働係数 考慮なし	8.00 5日/回	0.5 5.0	
④ 管布設	布設	m	4.70		38.00	0.1	0.1
⑤ 覆工板 開閉	開閉	m2	15.00	15m2×1回	36.00	0.4	0.4
⑥ 埋戻し	山砂	m3			33.00		0.4
	良質土・碎石	m3	13.18		33.00	0.4	
⑦ 土留工	矢板引抜 支保撤去 1段	m m	4.70 4.70		111.00 200.00	0.04 0.02	0.06
⑧覆工板 ・受桁	撤去	m2	15.00		56.00	0.3	0.3

4) 鋼矢板の賃料期間の算定  
鋼矢板の賃料期間の算定については、下記を標準とする。



賃料期間(日) = (打込期間×1/2) + (在場期間) + (引抜期間×1/2) + (5日+4日)

- (注) 1. 仮設材H杭についても同様の扱いにする。  
2. 土留、締切、路面覆工等に使用される切梁腹起し覆工板については打込(引抜)日数を設置(撤去)日数と読みかえ同様の扱いとする。  
3. 損料材についても同様の扱いとする。

日平均気温	普通 ポルトランドセメント	早強 ポルトランドセメント	混合セメントB種
15℃以上	5日	3日	7日
10℃以上	7日	4日	9日
5℃以上	9日	5日	12日

- ・不稼働係数 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)
- ・スラストブロック設置箇所数 (土留・覆工板使用回数) 1箇所

1 覆工板・受桁損料 5 + ((①/2 + ②~⑦ + ⑧)/2) × 不稼働係数 + 4

・損料日数 5 + 7.8 × 1.7 + 4 = 23 日  
※転用するため準備・撤去は考慮しない。

2 軽量鋼矢板 5 + ((②/2 + ③~⑥ + ⑦)/2) × 不稼働係数 + 4

・損料日数 5 + 7.1 × 1.7 + 4 = 22 日

・重量(軽量鋼) 4.70 m × 2.50 m × 2 × 0.059 t/m<sup>2</sup> = 1.4 t

・軽量支保材  
アルミ製腹起(100~120mm×120~130mm) L=3.0m 1式 1段  
水圧サポート(2000~2700mm) 1式  
水圧手動ポンプ(タンク水量15~19L) 1式

3 覆工板開閉回数 ②~⑦ (養生・覆工板開閉除く)

・回数 1 回

・開閉面積 15.0 m<sup>2</sup> × 1 回 = 15 m<sup>2</sup>



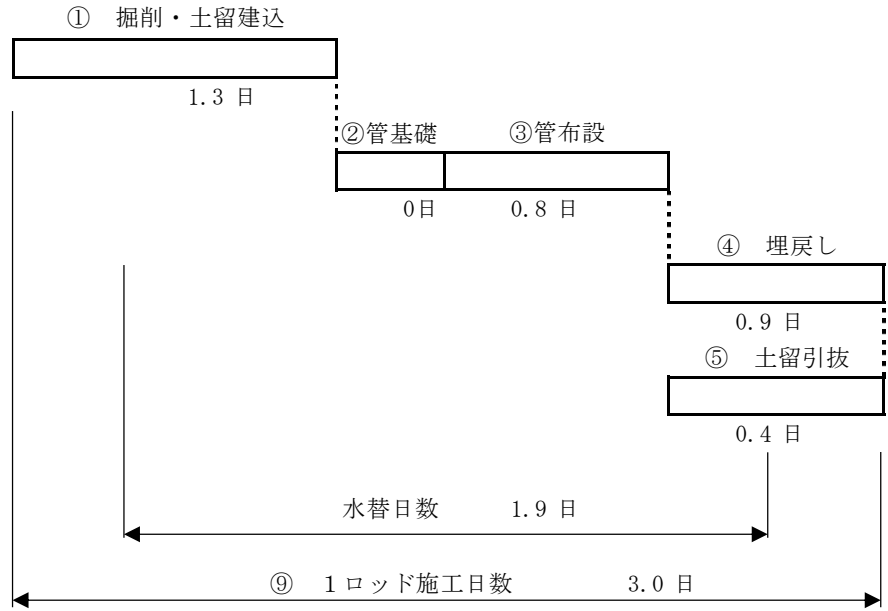


# 建込簡易土留工供用日数算出根拠

建込簡易土留 H=2.0 m 係数 =  $30.00 \text{ m} / 255.40 \text{ m} = 0.12$

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	30m当り 数量	1日当り 作業量	1m当り 実日数	実日数 小計
① 掘削 ・ 土留工	機械掘削	m3	354.58	0.117	41.49	59.00	0.7	1.3
	プレート建込	m	255.40	0.117	29.88	50.00	0.6	
② 管基礎	管基礎	m3		0.117				
③ 管布設	管布設	m	255.40	0.117	29.88	38.00	0.8	0.8
	継手	口		0.117		11.00		
④ 埋戻し	管廻り	m3	67.59	0.117	7.91	33.00	0.2	0.9
	良質土・砕石	m3	200.43	0.117	23.45	33.00	0.7	
⑤ 土留工	プレート引抜	m	255.40	0.117	29.88	83.00	0.4	0.4
⑥ 覆工板 ・受桁	設置	m2		0.117		34.00		
⑦ 覆工板 開閉	開閉	m2		0.117		36.00		
⑧ 覆工板 ・受桁	撤去	m2		0.117		56.00		

作業フロー



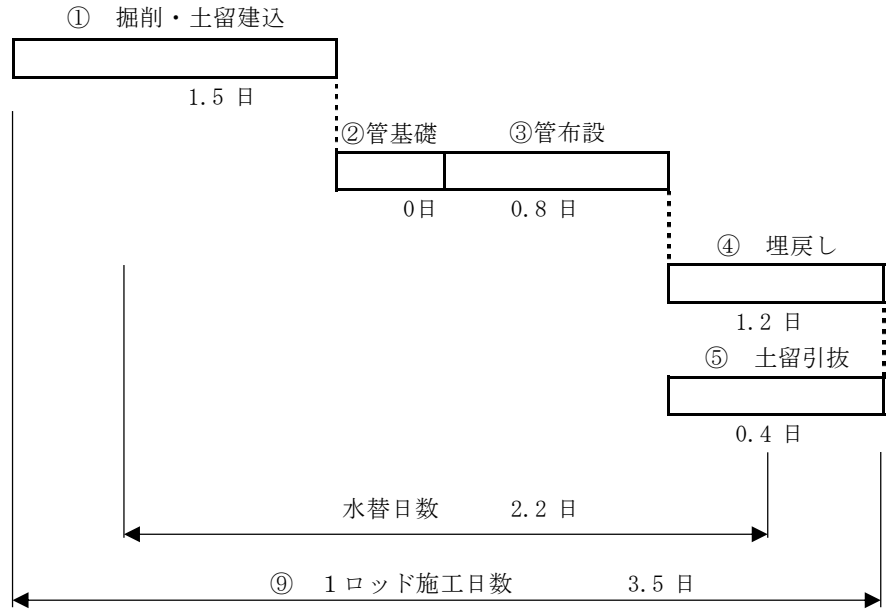
- ・ 覆工板開閉回数：⑩ = ⑨ (少数切捨) = 3 回 (日)
- ・ 不稼働係数：K = 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)
- ・ 転用回数：N =  $255.40 \div 30.00 = 8.6$  回
- ・ 土留損料日数：D = 5日 + (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K + 4日 = 53 日
- ・ 覆工板等賃料日数：D = (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K = 日 (5日、4日は別途考慮)
- ・ 建込簡易土留重量：W = 1ロットあたりの重量 = 12.0 t
- ・ 使用面積：A = 2.00 × 30.00 × 2面 = 120.0 m<sup>2</sup>

## 建込簡易土留工供用日数算出根拠

建込簡易土留 H=2.50 m 係数= 30.00 m / 17.70 m = 1.69

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	30m当り 数量	1日当り 作業量	1m当り 実日数	実日数 小計
① 掘削 ・ 土留工	機械掘削	m3	28.60	1.695	48.48	59.00	0.8	1.5
	プレート建込	m	17.70	1.695	30.00	43.00	0.7	
② 管基礎	管基礎	m3		1.695				
③ 管布設	管布設	m	17.70	1.695	30.00	38.00	0.8	0.8
	継手	口		1.695		11.00		
④ 埋戻し	管廻り	m3	4.53	1.695	7.68	33.00	0.2	1.2
	良質土・砕石	m3	18.55	1.695	31.44	33.00	1.0	
⑤ 土留工	プレート引抜	m	17.70	1.695	30.00	71.00	0.4	0.4
⑥ 覆工板 ・受桁	設置	m2		1.695		34.00		
⑦ 覆工板 開閉	開閉	m2		1.695		36.00		
⑧ 覆工板 ・受桁	撤去	m2		1.695		56.00		

作業フロー



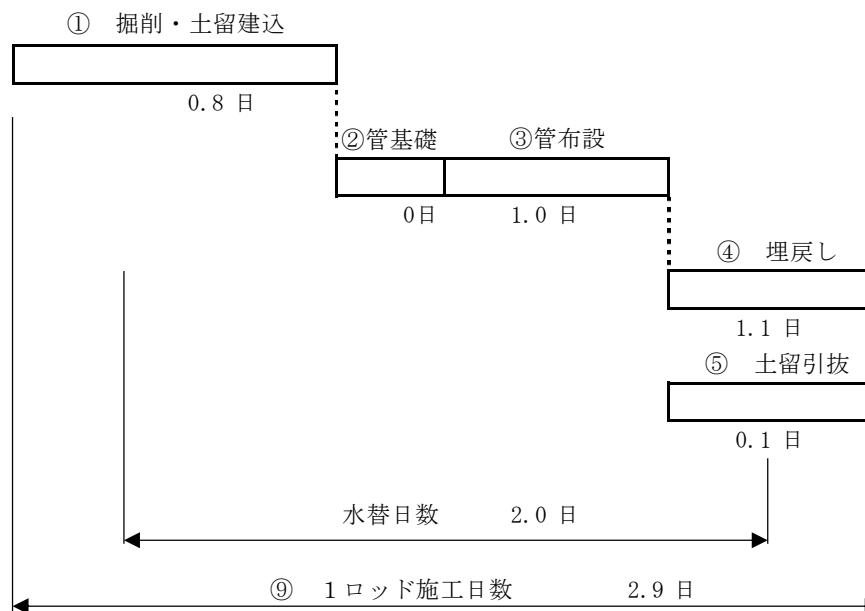
- ・ 覆工板開閉回数：⑩=⑨(少数切捨)= 3回(日)
- ・ 不稼働係数：K = 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)
- ・ 転用回数：N = 17.70 ÷ 30.00 = 0.6回
- ・ 土留損料日数：D = 5日 + (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K + 4日 = 13日
- ・ 覆工板等賃料日数：D = (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K = 日  
(5日、4日は別途考慮)
- ・ 建込簡易土留重量：W = 1ロットあたりの重量 = 14.6 t
- ・ 使用面積：A = 2.50 × 30.00 × 2面 = 150.0 m<sup>2</sup>

## 建込簡易土留工供用日数算出根拠（既設管処理 立坑）

建込簡易土留 H=2.0 m 係数= 6.00 m / 12.00 m = 0.50

施工フロー	工種	単位	実数量	係数	6m当り 数量	1日当り 作業量	1m当り 実日数	実日数 小計
① 掘削 ・ 土留工	機械掘削	m3	86.49	0.500	43.25	59.00	0.7	0.8
	プレート建込	m	12.00	0.500	6.00	50.00	0.1	
② 管基礎	管基礎	m3		0.500				
③ 充てん工	充てん	m	—	—	—	—	—	1.0
	継手	口		0.500		11.00		
④ 埋戻し	管廻り	m3		0.500		33.00		1.1
	良質土・砕石	m3	71.80	0.500	35.90	33.00	1.1	
⑤ 土留工	プレート引抜	m	12.00	0.500	6.00	83.00	0.1	0.1
⑥ 覆工板 ・受桁	設置	m2		0.500		34.00		
⑦ 覆工板 開閉	開閉	m2		0.500		36.00		
⑧ 覆工板 ・受桁	撤去	m2		0.500		56.00		

作業フロー



- ・ 覆工板開閉回数：⑩=⑨(少数切捨) = 2回(日)
- ・ 不稼働係数：K = 1.7 (休日・祝日・作業不可能雨天日)
- ・ 転用回数：N = 12.00 ÷ 6.00 = 2回
- ・ 土留損料日数：D = 5日 + (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K + 4日 = 19日
- ・ 覆工板等賃料日数：D = (⑥ + (⑨ + ⑩ × ⑦) × N + ⑧) × K = 日  
(5日、4日は別途考慮)
- ・ 建込簡易土留重量：W = 1ロットあたりの重量 = 12.0 t
- ・ 使用面積：A = 2.00 × 6.00 × 2面 = 24.0 m<sup>2</sup>

